

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2021年12月24日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼代表取締役社長 小池 広靖
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲二丁目2番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-6387-5000
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型 ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型 ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、2021年6月18日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に変更がありますので本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況
第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部__は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

(3) ファンドの仕組み

< 更新後 >

委託会社の概況(2021年11月末現在)

・名称

野村アセットマネジメント株式会社

・資本金の額

17,180百万円

・会社の沿革

1959年12月1日

野村証券投資信託委託株式会社として設立

1997年10月1日

投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更

2000年11月1日

野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更

・大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋1-13-1	5,150,693株	100%

2 投資方針

(2) 投資対象

< 更新後 >

各コースは、世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引および為替予約取引等を主要取引対象とする各々以下の円建ての外国投資信託および円建ての国内投資信託「野村マ

ネー マザーファンド」を主要投資対象とします。

円建ての短期有価証券を主要投資対象とします。

なお、各コースは、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。

ファンド名	投資対象
円コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンド - 日本円クラス
	野村マネー マザーファンド
資源国通貨コース	マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンド - 資源国通貨クラス

（毎月分配型） / （年2回決算型）	野村マネー マザーファンド
アジア通貨コース （毎月分配型） / （年2回決算型）	マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンド - アジア通貨クラス
	野村マネー マザーファンド

- ・「マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンド」については、後述の「(参考)投資対象とする外国投資信託の概要」を、「野村マネー マザーファンド」については、後述の「(参考)マザーファンドの概要」をご覧ください。

デリバティブの直接利用は行ないません。

投資の対象とする資産の種類(約款第15条)

この信託において投資の対象とする資産（本邦通貨表示のものに限ります。）の種類は、次に掲げるものとします。

- 次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。）
 - 有価証券
 - 約束手形（イに掲げるものに該当するものを除きます。）
 - 金銭債権（イ及びロに掲げるものに該当するものを除きます。）
- 次に掲げる特定資産以外の資産
 - 為替手形

有価証券の指図範囲(約款第16条第1項)

委託者は、信託金を、円建ての外国投資信託である、マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンド - 受益証券および野村アセットマネジメント株式会社を委託者とし、野村信託銀行株式会社を受託者として締結された親投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券のほか、次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除くものとし、本邦通貨表示のものに限ります。）に投資することを指図します。

- コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等
- 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前号の証券の性質を有するもの
- 国債証券、地方債証券、特別の法律により法人の発行する債券および社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券の新株引受権証券および短期社債等を除きます。）
- 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）

なお、第3号の証券を以下「公社債」といい、公社債にかかる運用の指図は買い現先取引（売戻し条件付の買い入れ）および債券貸借取引（現金担保付き債券借入れ）に限り行なうことができるものとします。

(注)上記 印となっている箇所は、コース毎に下記のようにそれぞれあてはめてご覧ください。

円コース	資源国通貨コース	アジア通貨コース
日本円クラス	資源国通貨クラス	アジア通貨クラス

金融商品の指図範囲(約款第16条第2項)

委託者は、信託金を、上記 に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。

- 預金

2. 指定金銭信託（上記「(2)投資対象 有価証券の指図範囲」に掲げるものを除く。）
3. コール・ローン
4. 手形割引市場において売買される手形

(参考)投資対象とする外国投資信託の概要

マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド
（日本円クラス、資源国通貨クラス、アジア通貨クラス）
（ケイマン諸島籍円建外国投資信託）

＜運用の基本方針＞	
主要取引対象	世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引、および為替予約取引等
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引、および為替予約取引等（以下「世界の先物取引等」といいます。）を積極的に活用し、主として市場動向の方向性にそって多数の先物等についてロング・ポジション、あるいはショート・ポジションを構築することにより、中期的に米ドルベースでの絶対収益の獲得を目指して運用を行なうことを基本とします。 絶対収益とは、特定の市場等の動きに対する超過収益ではなく、投資元本に対しての収益を意味します。また「絶対に収益が得られる」という意味ではありません。 ・ 各投資対象市場における日々の価格データ等を勘案した多数の独自の定量モデルを活用することにより、市場の上昇トレンドならびに下降トレンドの双方を捉え、追隨することを目指します。 ・ 運用にあたっては、各投資対象市場のボラティリティを考慮し、ポートフォリオ全体のリスク量が一定の範囲内に収まるよう、機動的かつシステムティックにリスク・ポジションを調整することを基本とします。そのため、投資環境によっては、世界の先物取引等の短期売買を積極的に行なう場合があります。 ・ ファンドには3つのクラス（日本円クラス／資源国通貨クラス／アジア通貨クラス）があり、クラスごとに原則として、純資産総額とほぼ同額程度、米ドル売り各クラスの通貨（日本円クラス：円、資源国通貨クラス：ブラジルリアル／豪ドル／南アフリカランド、アジア通貨クラス：中国元／インドルピー／インドネシアルピア）買いの為替取引を行なうことを基本とします。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式への投資割合は、ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・ 同一銘柄の株式への投資割合は、取得時においてファンドの純資産総額の5%以内とします。 ・ デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。
収益分配方針	毎月、共同投資顧問会社と協議の上、受託会社の判断により、分配を行なう方針です。
償還条項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全クラスの合計の純資産残高が50億円を下回った場合にはファンドを、各クラスの純資産残高が50億円を下回った場合には当該クラスをそれぞれ償還する場合があります。 ・ ファンドのいずれかの関係法人がファンドとの契約関係から離脱した場合、業務の停止を余儀なくされた場合、その他これに準ずる場合は、ファンドを償還する場合があります。
＜主な関係法人＞	
受託会社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー

投資顧問会社	AHLパートナーズ・エルエルピー
共同投資顧問会社	野村アセットマネジメント株式会社
管理事務代行会社 保管銀行	ノムラ・バンク（ルクセンブルグ）エス・エー
副管理事務代行会社	シトコ・ファンド・サービスズ（アイルランド）リミテッド
モニタリング会社	野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社
< 管理報酬等 >	
信託報酬	基本報酬：純資産総額の2.30%程度（年率） 成功報酬：毎ファンド営業日 ¹ の共通ポートフォリオにおける成功報酬控除前基準価額がその時点のハイ・ウォーターマーク ² を超えた場合、その超過額の20% 1 ニューヨーク、ロンドンおよびルクセンブルグにおける銀行営業日（毎年12月24日を除く。）、且つ日本における第一種金融商品取引業者（証券会社など）の営業日、且つニューヨーク証券取引所の開場日。 2 ハイ・ウォーターマークは過去の共通ポートフォリオの成功報酬控除後基準価額の最高額（設定当初は設定時の元本額）とします。
申込手数料	なし
信託財産留保額	1口につき純資産価格の0.30%（当初1口＝1万円）
その他の費用等	信託財産に関する租税、組入る有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用および信託財産の監査に要する費用、外貨建資産の保管などに要する費用、借入金の利息および立替金の利息、組入投資信託証券において発生する費用等（保管・事務代行報酬、組入る有価証券の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用、監査費用等が含まれますが、組入投資信託証券の投資顧問会社への運用報酬は発生しません。）など。 運用に関する調査関連費用。
< 運用体制 >	
投資顧問会社であるAHLのポートフォリオ・マネジメントはチーム体制で運営されております。コンピューター・プログラムによるシステム運用を用いることから、原則として人の裁量が入らず、コンピューター・プログラムの判断によって運用が行われます。収益を追求するためのコンピューター・プログラムのモデル改善は、主に取引モデル及びシステム開発関連のチーム、そしてリサーチ・チーム間で緊密に連携し実施されます。リスク管理においては、各種リスク項目が常時測定されており、チーフ・リスク・オフィサーにより主体的に管理されています。また、AHLはマン・グループの独立したコンプライアンス部門により法令遵守並びにその体制について、常時管理されています。個別ファンドの運用管理は、ポートフォリオ・マネジメントチームにて行なわれています。	

上記のほか、一般社団法人投資信託協会の定めるファンド・オブ・ファンズ組入投資信託および投資法人の要件を満たしております。

* 上記は2021年12月24日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

(参考)マザーファンドの概要

「野村マネー マザーファンド」 運用の基本方針

約款第13条に基づき委託者の定める方針は、次のものとします。

1. 基本方針

この投資信託は、本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

2. 運用方法

(1) 投資対象

本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。

(2) 投資態度

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(3) 投資制限

株式への投資は行ないません。

外貨建資産への投資は行ないません。

有価証券先物取引等は約款第14条の範囲で行ないます。

スワップ取引は約款第15条の範囲で行ないます。

一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなるデリバティブ取引等（同規則に定めるデリバティブ取引等をいいます。）の利用は行ないません。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。

「野村マネー マザーファンド」の運用体制等について

経済調査部署による国内外の経済調査および発行体の信用力調査をもとに、運用担当者が債券・短期金融商品等の銘柄選定やポートフォリオの構築を行ないます。運用審査部署がファンドのリスク管理・分析を行ない、モニタリング・分析結果を運用チームに提供します。

3 投資リスク

< 更新後 >



投資リスク

■ リスクの定量的比較（2016年11月末～2021年10月末：月次）

円コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	20.4	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△15.6	△16.0	△12.4	△19.4	△4.0	△7.9	△9.4
平均値 (%)	2.1	10.1	15.6	13.7	0.2	3.0	4.1

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2016年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2016年11月から2021年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

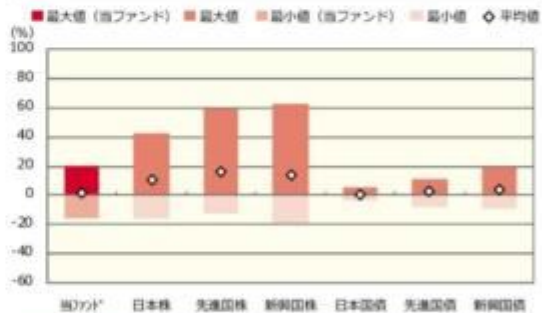
- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2016年11月から2021年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

円コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	20.3	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△15.7	△16.0	△12.4	△19.4	△4.0	△7.9	△9.4
平均値 (%)	2.1	10.1	15.6	13.7	0.2	3.0	4.1

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2016年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2016年11月から2021年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2016年11月から2021年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。



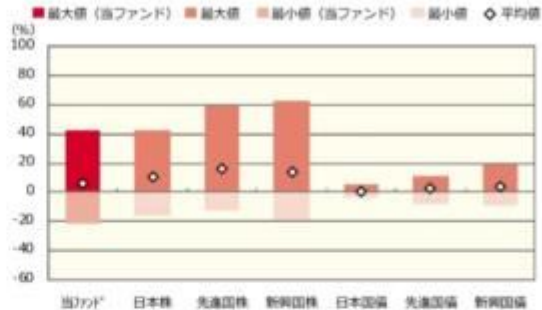
投資リスク

資源国通貨コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	42.2	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 21.1	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 4.0	△ 7.9	△ 9.4
平均値 (%)	5.4	10.1	15.6	13.7	0.2	3.0	4.1

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2016年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2016年11月から2021年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

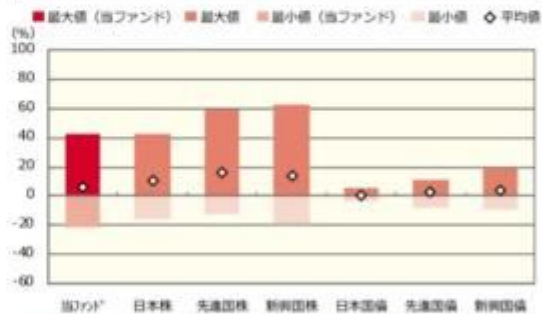
- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2016年11月から2021年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

資源国通貨コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	42.1	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 21.2	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 4.0	△ 7.9	△ 9.4
平均値 (%)	5.5	10.1	15.6	13.7	0.2	3.0	4.1

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2016年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2016年11月から2021年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2016年11月から2021年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。



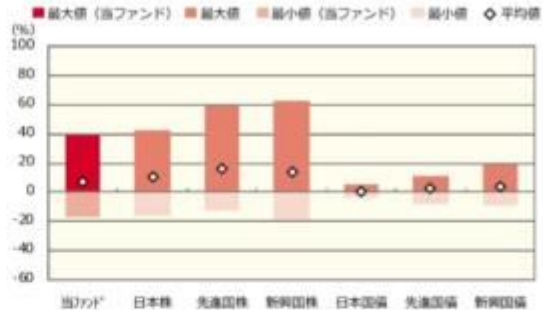
投資リスク

アジア通貨コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	38.7	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 16.8	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 4.0	△ 7.9	△ 9.4
平均値 (%)	7.6	10.1	15.6	13.7	0.2	3.0	4.1

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2016年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2016年11月から2021年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

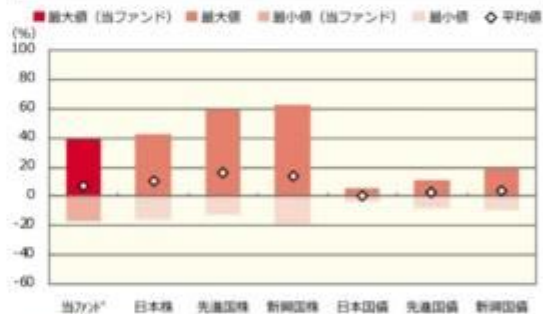
- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2016年11月から2021年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

アジア通貨コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	38.8	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 16.7	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 4.0	△ 7.9	△ 9.4
平均値 (%)	7.6	10.1	15.6	13.7	0.2	3.0	4.1

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2016年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2016年11月から2021年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2016年11月から2021年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。



投資リスク

<代表的な資産クラスの指数>

- 日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
- 先進国株：MSCI-KOKUSA1 指数（配当込み、円ベース）
- 新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
- 日本国債：NOMURA-BPI 国債
- 先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
- 新興国債：JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■

- 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）・・・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、株式会社東京証券取引所（東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。
 - MSCI-KOKUSA1 指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）・・・MSCI-KOKUSA1 指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 - NOMURA-BPI 国債・・・NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。
 - FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）・・・FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。
 - JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）・・・「JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）」（ここでは「指数」とよびます）についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価格や額段を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスは法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JPMorgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を合わせてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または貸主になっている可能性もあります。
- 米国の J.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMSLLC」と呼びます）（「指数スポンサー」）は、指数に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」と呼びます）についての援助、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に関連させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。JPMSLLC は NASD、NYSE、SIPC の会員です。JPMorgan は JP Morgan Chase Bank, NA, JPSI, J.P. Morgan Securities PLC., またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

（出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他）

4 手数料等及び税金

（5）課税上の取扱い

< 更新後 >

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

個人、法人別の課税について

個人の投資家に対する課税

< 収益分配金に対する課税 >

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315% (国税(所得税及び復興特別所得税) 15.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

< 換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対する課税 >

換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）については、申告分離課税により20.315% (国税 15.315%および地方税5%)の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は20.315%の税率により源泉徴収が行なわれます。

損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《利子所得》	《上場株式等に係る譲渡所得等》 ^(注2)	《配当所得》
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定公社債^(注1)の利子 ・ 公募公社債投資信託の収益分配金 	特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の <ul style="list-style-type: none"> ・ 譲渡益 ・ 譲渡損 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上場株式の配当 ・ 公募株式投資信託の収益分配金

(注1) 「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、2015年12月31日以前に発行された公社債（同族会社が発行した社債を除きます。）などの一定の公社債をいいます。

(注2) 株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

上場株式、公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」の適用対象です。NISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得や譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金（解約）時および償還時の個別元本超過額については、15.315% (国税15.315%)の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

換金（解約）時および償還時の課税について

[個人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の差益 については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金（解約）時および償還時の価額から取得費（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

[法人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象（配当所得）となります。

なお、買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

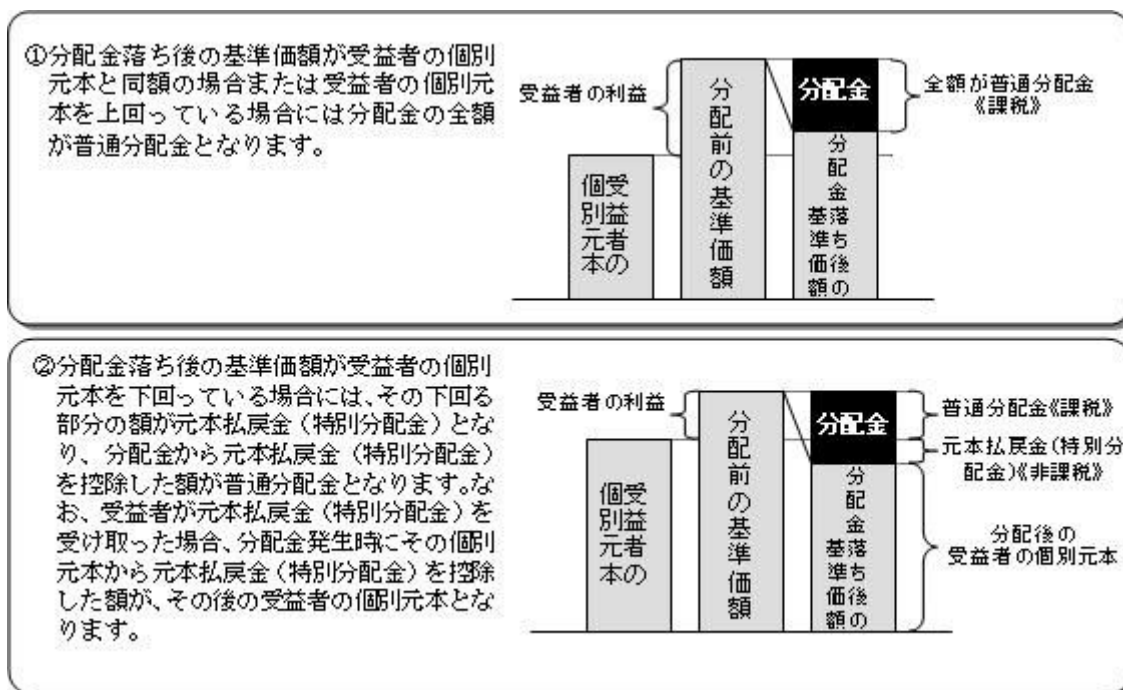
個別元本について

追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

税法が改正された場合等は、上記「(5)課税上の取扱い」の内容（2021年10月末現在）が変更になる場合があります。

5 運用状況

以下は2021年10月29日現在の運用状況であります。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

（１）投資状況

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	240,820,794	96.43
親投資信託受益証券	日本	1,003,345	0.40
現金・預金・その他資産（負債控除後）		7,904,054	3.16
合計（純資産総額）		249,728,193	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年２回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,511,170,284	98.79
親投資信託受益証券	日本	1,003,345	0.06
現金・預金・その他資産（負債控除後）		17,463,690	1.14
合計（純資産総額）		1,529,637,319	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,413,543,180	98.45
親投資信託受益証券	日本	1,003,345	0.06
現金・預金・その他資産（負債控除後）		21,182,336	1.47
合計（純資産総額）		1,435,728,861	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年２回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	481,235,260	98.64
親投資信託受益証券	日本	1,003,345	0.20
現金・預金・その他資産（負債控除後）		5,623,623	1.15
合計（純資産総額）		487,862,228	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
-------	------	---------	---------

投資信託受益証券	ケイマン諸島	509,729,344	98.60
親投資信託受益証券	日本	1,003,345	0.19
現金・預金・その他資産（負債控除後）		6,212,853	1.20
合計（純資産総額）		516,945,542	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	702,536,719	98.71
親投資信託受益証券	日本	1,003,345	0.14
現金・預金・その他資産（負債控除後）		8,164,416	1.14
合計（純資産総額）		711,704,480	100.00

（参考）野村マネー マザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
地方債証券	日本	661,028,677	7.63
特殊債証券	日本	2,807,950,596	32.42
社債証券	日本	1,000,296,650	11.55
現金・預金・その他資産（負債控除後）		4,190,485,667	48.39
合計（純資産総額）		8,659,761,590	100.00

（2）投資資産

投資有価証券の主要銘柄

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバーシファイド・ファンド - 日本円クラス	36,789	6,588	242,365,932	6,546	240,820,794	96.43
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0200	1,003,345	1.0200	1,003,345	0.40

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率（%）
投資信託受益証券	96.43
親投資信託受益証券	0.40
合計	96.83

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバーシファイド・ファンド - 日本円クラス	230,854	6,345	1,464,788,108	6,546	1,511,170,284	98.79
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0200	1,003,345	1.0200	1,003,345	0.06

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.79
親投資信託受益証券	0.06
合 計	98.85

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバーシファイド・ファンド - 資源国通貨クラス	274,155	5,219	1,430,814,945	5,156	1,413,543,180	98.45
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0200	1,003,345	1.0200	1,003,345	0.06

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.45
親投資信託受益証券	0.06
合 計	98.52

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバーシファイド・ファンド - 資源国通貨クラス	93,335	4,847	452,435,981	5,156	481,235,260	98.64
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0200	1,003,345	1.0200	1,003,345	0.20

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.64
親投資信託受益証券	0.20
合 計	98.84

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバーシファイド・ファンド・ アジア通貨クラス	52,544	9,817	515,824,448	9,701	509,729,344	98.60
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0200	1,003,345	1.0200	1,003,345	0.19

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.60
親投資信託受益証券	0.19
合 計	98.79

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバーシファイド・ファンド・ アジア通貨クラス	72,419	9,021	653,301,230	9,701	702,536,719	98.71
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0200	1,003,345	1.0200	1,003,345	0.14

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.71
親投資信託受益証券	0.14
合 計	98.85

（参考）野村マネー マザーファンド

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	日本	特殊債券	東日本高速道 路 第40回	560,000,000	100.01	560,076,308	100.01	560,076,308	0.07	2021/12/20	6.46

2	日本	社債券	NTTファイナンス 第1回社債間限定同順位特約付	500,000,000	100.01	500,057,439	100.01	500,057,439	0.05	2021/12/20	5.77
3	日本	特殊債券	首都高速道路 第19回	500,000,000	100.01	500,055,685	100.01	500,055,685	0.07	2021/12/20	5.77
4	日本	特殊債券	日本学生支援債券 財投機関債 第57回	500,000,000	100.00	500,005,000	100.00	500,005,000	0.001	2021/11/19	5.77
5	日本	特殊債券	阪神高速道路 第19回	460,000,000	100.01	460,052,404	100.01	460,052,404	0.02	2021/12/20	5.31
6	日本	地方債証券	新潟県 公募平成23年度第1回	400,000,000	100.08	400,347,240	100.08	400,347,240	1.02	2021/11/30	4.62
7	日本	社債券	中部電力 第522回	300,000,000	100.06	300,204,180	100.06	300,204,180	0.13	2022/4/25	3.46
8	日本	特殊債券	鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 財投機関債第94回	200,000,000	100.00	200,008,000	100.00	200,008,000	0.001	2021/12/20	2.30
9	日本	特殊債券	成田国際空港 第11回	100,000,000	100.32	100,327,120	100.32	100,327,120	1.067	2022/2/18	1.15
10	日本	地方債証券	共同発行市場地方債 公募第107回	100,000,000	100.32	100,325,584	100.32	100,325,584	1.01	2022/2/25	1.15
11	日本	地方債証券	東京都 公募第702回	100,000,000	100.15	100,153,965	100.15	100,153,965	1.04	2021/12/20	1.15
12	日本	特殊債券	しんきん中金債券 利付第328回	100,000,000	100.02	100,029,364	100.02	100,029,364	0.06	2022/3/25	1.15
13	日本	社債券	関西電力 第525回	100,000,000	100.02	100,023,661	100.02	100,023,661	0.14	2021/12/20	1.15
14	日本	社債券	北陸電力 第325回	100,000,000	100.01	100,011,370	100.01	100,011,370	0.14	2021/11/26	1.15
15	日本	特殊債券	しんきん中金債券 利付第324回	100,000,000	100.00	100,005,000	100.00	100,005,000	0.03	2021/11/26	1.15
16	日本	特殊債券	日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第152回	77,000,000	100.19	77,148,610	100.19	77,148,610	1.1	2021/12/28	0.89
17	日本	地方債証券	広島市 公募平成23年度第5回	60,000,000	100.33	60,201,888	100.33	60,201,888	1.01	2022/2/25	0.69
18	日本	特殊債券	中日本高速道路社債 第42回	50,000,000	100.36	50,181,350	100.36	50,181,350	0.942	2022/3/18	0.57
19	日本	特殊債券	しんきん中金債券 利付第331回	50,000,000	100.06	50,030,754	100.06	50,030,754	0.08	2022/6/27	0.57
20	日本	特殊債券	福祉医療機構債券 第55回財投機関債	50,000,000	100.00	50,002,500	100.00	50,002,500	0.001	2021/12/20	0.57
21	日本	特殊債券	政保 地方公共団体金融機構債券(8年) 第2回	30,000,000	100.08	30,026,377	100.08	30,026,377	0.502	2021/12/24	0.34
22	日本	特殊債券	商工債券 利付第802回い号	30,000,000	100.00	30,002,124	100.00	30,002,124	0.06	2022/3/25	0.34

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
地方債証券	7.63
特殊債券	32.42
社債券	11.55
合計	51.60

投資不動産物件

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

（3）運用実績

純資産の推移

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

2021年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第2特定期間	(2012年 3月23日)	9,117	9,127	0.9118	0.9128
第3特定期間	(2012年 9月24日)	2,801	2,804	0.8811	0.8821
第4特定期間	(2013年 3月25日)	1,673	1,674	0.8730	0.8740
第5特定期間	(2013年 9月24日)	971	973	0.7595	0.7605
第6特定期間	(2014年 3月24日)	763	764	0.7303	0.7313
第7特定期間	(2014年 9月24日)	661	662	0.8856	0.8866
第8特定期間	(2015年 3月23日)	591	592	1.0804	1.0814
第9特定期間	(2015年 9月24日)	506	507	0.9561	0.9571
第10特定期間	(2016年 3月23日)	645	646	0.9737	0.9747
第11特定期間	(2016年 9月23日)	1,361	1,363	0.8713	0.8723
第12特定期間	(2017年 3月23日)	1,197	1,199	0.8211	0.8221
第13特定期間	(2017年 9月25日)	1,021	1,023	0.8219	0.8229
第14特定期間	(2018年 3月23日)	865	866	0.8090	0.8100
第15特定期間	(2018年 9月25日)	659	660	0.7638	0.7648
第16特定期間	(2019年 3月25日)	553	554	0.7890	0.7900
第17特定期間	(2019年 9月24日)	541	542	0.8682	0.8692
第18特定期間	(2020年 3月23日)	534	535	0.9319	0.9329
第19特定期間	(2020年 9月23日)	362	362	0.8472	0.8482
第20特定期間	(2021年 3月23日)	255	255	0.9501	0.9511

第21特定期間	(2021年 9月24日)	236	237	0.9298	0.9308
	2020年10月末日	340		0.8088	
	11月末日	343		0.8326	
	12月末日	247		0.8809	
	2021年 1月末日	250		0.8919	
	2月末日	270		0.9766	
	3月末日	247		0.9370	
	4月末日	260		0.9868	
	5月末日	265		1.0042	
	6月末日	257		0.9736	
	7月末日	254		0.9739	
	8月末日	242		0.9524	
	9月末日	237		0.9318	
	10月末日	249		0.9615	

ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型

2021年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額(百万円)		1口当たり純資産額(円)	
		(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第2計算期間	(2012年 3月23日)	23,404	23,404	0.9215	0.9215
第3計算期間	(2012年 9月24日)	11,107	11,107	0.8966	0.8966
第4計算期間	(2013年 3月25日)	6,781	6,781	0.8947	0.8947
第5計算期間	(2013年 9月24日)	4,196	4,196	0.7837	0.7837
第6計算期間	(2014年 3月24日)	3,013	3,013	0.7595	0.7595
第7計算期間	(2014年 9月24日)	2,847	2,847	0.9288	0.9288
第8計算期間	(2015年 3月23日)	3,985	3,989	1.1393	1.1403
第9計算期間	(2015年 9月24日)	4,487	4,491	1.0141	1.0151
第10計算期間	(2016年 3月23日)	4,190	4,194	1.0374	1.0384
第11計算期間	(2016年 9月23日)	4,408	4,408	0.9333	0.9333
第12計算期間	(2017年 3月23日)	3,678	3,678	0.8855	0.8855
第13計算期間	(2017年 9月25日)	2,909	2,909	0.8920	0.8920
第14計算期間	(2018年 3月23日)	2,501	2,501	0.8841	0.8841
第15計算期間	(2018年 9月25日)	2,144	2,144	0.8409	0.8409
第16計算期間	(2019年 3月25日)	2,098	2,098	0.8754	0.8754
第17計算期間	(2019年 9月24日)	1,529	1,529	0.9701	0.9701
第18計算期間	(2020年 3月23日)	1,512	1,512	1.0505	1.0505
第19計算期間	(2020年 9月23日)	1,217	1,217	0.9610	0.9610
第20計算期間	(2021年 3月23日)	1,655	1,656	1.0829	1.0839
第21計算期間	(2021年 9月24日)	1,482	1,484	1.0653	1.0663
	2020年10月末日	1,159		0.9186	
	11月末日	1,234		0.9475	

12月末日	1,384		1.0013
2021年 1月末日	1,500		1.0140
2月末日	1,674		1.1114
3月末日	1,627		1.0680
4月末日	1,702		1.1263
5月末日	1,668		1.1473
6月末日	1,579		1.1133
7月末日	1,557		1.1150
8月末日	1,518		1.0913
9月末日	1,483		1.0676
10月末日	1,529		1.1026

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

2021年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第2特定期間 (2012年 3月23日)	34,584	34,788	0.8485	0.8535
第3特定期間 (2012年 9月24日)	15,403	15,467	0.7243	0.7273
第4特定期間 (2013年 3月25日)	11,552	11,593	0.8495	0.8525
第5特定期間 (2013年 9月24日)	7,092	7,122	0.7204	0.7234
第6特定期間 (2014年 3月24日)	5,699	5,725	0.6680	0.6710
第7特定期間 (2014年 9月24日)	5,334	5,352	0.8607	0.8637
第8特定期間 (2015年 3月23日)	4,800	4,814	0.9900	0.9930
第9特定期間 (2015年 9月24日)	3,316	3,328	0.8014	0.8044
第10特定期間 (2016年 3月23日)	2,970	2,981	0.7850	0.7880
第11特定期間 (2016年 9月23日)	2,356	2,366	0.6942	0.6972
第12特定期間 (2017年 3月23日)	2,415	2,425	0.7674	0.7704
第13特定期間 (2017年 9月25日)	2,029	2,031	0.7753	0.7763
第14特定期間 (2018年 3月23日)	1,836	1,838	0.7483	0.7493
第15特定期間 (2018年 9月25日)	1,571	1,574	0.6652	0.6662
第16特定期間 (2019年 3月25日)	1,518	1,520	0.7093	0.7103
第17特定期間 (2019年 9月24日)	1,468	1,470	0.7401	0.7411
第18特定期間 (2020年 3月23日)	1,291	1,293	0.6903	0.6913
第19特定期間 (2020年 9月23日)	1,264	1,266	0.6820	0.6830
第20特定期間 (2021年 3月23日)	1,428	1,430	0.8240	0.8250
第21特定期間 (2021年 9月24日)	1,358	1,359	0.8153	0.8163
2020年10月末日	1,138		0.6211	
11月末日	1,230		0.6794	
12月末日	1,328		0.7376	
2021年 1月末日	1,301		0.7349	
2月末日	1,482		0.8430	

3月末日	1,389		0.8049
4月末日	1,493		0.8698
5月末日	1,565		0.9181
6月末日	1,520		0.8991
7月末日	1,453		0.8675
8月末日	1,392		0.8357
9月末日	1,366		0.8204
10月末日	1,435		0.8700

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

2021年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第2計算期間 (2012年 3月23日)	12,575	12,575	0.9033	0.9033
第3計算期間 (2012年 9月24日)	7,082	7,082	0.7982	0.7982
第4計算期間 (2013年 3月25日)	5,040	5,040	0.9590	0.9590
第5計算期間 (2013年 9月24日)	2,839	2,839	0.8322	0.8322
第6計算期間 (2014年 3月24日)	2,069	2,069	0.7918	0.7918
第7計算期間 (2014年 9月24日)	2,132	2,135	1.0446	1.0456
第8計算期間 (2015年 3月23日)	1,630	1,632	1.2235	1.2245
第9計算期間 (2015年 9月24日)	1,286	1,287	1.0114	1.0124
第10計算期間 (2016年 3月23日)	1,311	1,312	1.0110	1.0120
第11計算期間 (2016年 9月23日)	1,210	1,210	0.9185	0.9185
第12計算期間 (2017年 3月23日)	1,327	1,328	1.0392	1.0402
第13計算期間 (2017年 9月25日)	1,272	1,273	1.0719	1.0729
第14計算期間 (2018年 3月23日)	698	699	1.0420	1.0430
第15計算期間 (2018年 9月25日)	600	600	0.9339	0.9339
第16計算期間 (2019年 3月25日)	549	549	1.0046	1.0046
第17計算期間 (2019年 9月24日)	550	551	1.0556	1.0566
第18計算期間 (2020年 3月23日)	435	435	0.9927	0.9927
第19計算期間 (2020年 9月23日)	415	415	0.9899	0.9899
第20計算期間 (2021年 3月23日)	475	475	1.2053	1.2063
第21計算期間 (2021年 9月24日)	456	456	1.1996	1.2006
2020年10月末日	379		0.9032	
11月末日	414		0.9894	
12月末日	445		1.0757	
2021年 1月末日	428		1.0731	
2月末日	492		1.2328	
3月末日	464		1.1775	
4月末日	502		1.2737	
5月末日	531		1.3459	

6月末日	504		1.3193	
7月末日	485		1.2744	
8月末日	467		1.2290	
9月末日	459		1.2072	
10月末日	487		1.2813	

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

2021年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第2特定期間	(2012年 3月23日)	14,659	14,743	0.8664	0.8714
第3特定期間	(2012年 9月24日)	6,576	6,602	0.7593	0.7623
第4特定期間	(2013年 3月25日)	4,675	4,690	0.9165	0.9195
第5特定期間	(2013年 9月24日)	2,586	2,596	0.7840	0.7870
第6特定期間	(2014年 3月24日)	2,228	2,236	0.7879	0.7909
第7特定期間	(2014年 9月24日)	1,967	1,973	1.0120	1.0150
第8特定期間	(2015年 3月23日)	1,927	1,931	1.3405	1.3435
第9特定期間	(2015年 9月24日)	1,660	1,664	1.1471	1.1501
第10特定期間	(2016年 3月23日)	1,923	1,928	1.1575	1.1605
第11特定期間	(2016年 9月23日)	1,242	1,246	0.9487	0.9517
第12特定期間	(2017年 3月23日)	1,095	1,097	0.9939	0.9959
第13特定期間	(2017年 9月25日)	1,005	1,007	1.0368	1.0388
第14特定期間	(2018年 3月23日)	739	741	0.9913	0.9933
第15特定期間	(2018年 9月25日)	624	625	0.9496	0.9506
第16特定期間	(2019年 3月25日)	592	593	1.0379	1.0389
第17特定期間	(2019年 9月24日)	550	551	1.1259	1.1269
第18特定期間	(2020年 3月23日)	542	542	1.2059	1.2069
第19特定期間	(2020年 9月23日)	474	474	1.1361	1.1371
第20特定期間	(2021年 3月23日)	538	538	1.3791	1.3801
第21特定期間	(2021年 9月24日)	480	480	1.3905	1.3915
	2020年10月末日	453		1.0892	
	11月末日	475		1.1414	
	12月末日	484		1.2109	
	2021年 1月末日	500		1.2447	
	2月末日	552		1.3920	
	3月末日	534		1.3685	
	4月末日	509		1.4298	
	5月末日	526		1.5010	
	6月末日	500		1.4461	
	7月末日	498		1.4411	
	8月末日	489		1.4183	

9月末日	489		1.4177	
10月末日	516		1.4974	

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

2021年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第2計算期間	(2012年 3月23日)	6,599	6,599	0.9205	0.9205
第3計算期間	(2012年 9月24日)	3,899	3,899	0.8338	0.8338
第4計算期間	(2013年 3月25日)	3,297	3,300	1.0282	1.0292
第5計算期間	(2013年 9月24日)	1,988	1,988	0.8976	0.8976
第6計算期間	(2014年 3月24日)	1,711	1,711	0.9228	0.9228
第7計算期間	(2014年 9月24日)	1,309	1,310	1.2102	1.2112
第8計算期間	(2015年 3月23日)	1,742	1,743	1.6270	1.6280
第9計算期間	(2015年 9月24日)	1,240	1,241	1.4131	1.4141
第10計算期間	(2016年 3月23日)	1,368	1,369	1.4496	1.4506
第11計算期間	(2016年 9月23日)	1,128	1,128	1.2096	1.2106
第12計算期間	(2017年 3月23日)	985	986	1.2831	1.2841
第13計算期間	(2017年 9月25日)	976	976	1.3540	1.3550
第14計算期間	(2018年 3月23日)	599	600	1.3083	1.3093
第15計算期間	(2018年 9月25日)	539	540	1.2646	1.2656
第16計算期間	(2019年 3月25日)	587	587	1.3902	1.3912
第17計算期間	(2019年 9月24日)	621	621	1.5154	1.5164
第18計算期間	(2020年 3月23日)	651	652	1.6309	1.6319
第19計算期間	(2020年 9月23日)	571	571	1.5437	1.5447
第20計算期間	(2021年 3月23日)	661	661	1.8834	1.8844
第21計算期間	(2021年 9月24日)	660	660	1.9060	1.9070
	2020年10月末日	548		1.4813	
	11月末日	575		1.5538	
	12月末日	589		1.6501	
	2021年 1月末日	595		1.6974	
	2月末日	667		1.9006	
	3月末日	656		1.8688	
	4月末日	676		1.9542	
	5月末日	711		2.0533	
	6月末日	685		1.9792	
	7月末日	683		1.9738	
	8月末日	673		1.9438	
	9月末日	673		1.9434	
	10月末日	711		2.0544	

分配の推移

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.0060円
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	0.0060円
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.0060円
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	0.0060円
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	0.0060円
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	0.0060円
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	0.0060円
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	0.0060円
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0060円
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0060円
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0060円
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0060円
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0060円
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0060円
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0060円
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0060円
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0060円
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0060円
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	0.0060円
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.0000円
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	0.0000円
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.0000円
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	0.0000円
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	0.0000円
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	0.0000円
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	0.0010円
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	0.0010円
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0010円
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0000円

第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0000円
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0000円
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0000円
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0000円
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0000円
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0000円
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0000円
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0000円
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	0.0010円
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.0010円

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.0300円
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	0.0260円
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.0180円
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	0.0180円
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	0.0180円
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	0.0180円
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	0.0180円
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	0.0180円
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0180円
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0180円
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0180円
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0160円
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0060円
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0060円
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0060円
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0060円
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0060円
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0060円
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	0.0060円
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.0000円
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	0.0000円

第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.0000円
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	0.0000円
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	0.0000円
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	0.0010円
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	0.0010円
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	0.0010円
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0010円
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0000円
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0010円
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0010円
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0010円
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0000円
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0000円
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0010円
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0000円
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0000円
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	0.0010円
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.0010円

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.0300円
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	0.0260円
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.0180円
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	0.0180円
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	0.0180円
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	0.0180円
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	0.0180円
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	0.0180円
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0180円
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0180円
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0130円
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0120円
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0120円
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0100円
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0060円
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0060円
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0060円
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0060円
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	0.0060円

第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.0060円
---------	-------------------------	---------

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.0000円
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	0.0000円
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.0010円
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	0.0000円
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	0.0000円
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	0.0010円
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	0.0010円
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	0.0010円
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0010円
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0010円
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0010円
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0010円
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0010円
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0010円
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0010円
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0010円
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0010円
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0010円
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	0.0010円
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.0010円

収益率の推移

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	8.7%
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	2.7%
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.2%
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	12.3%
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	3.1%
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	22.1%
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	22.7%
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	10.9%
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	2.5%

第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	9.9%
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	5.1%
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.8%
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.8%
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	4.8%
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	4.1%
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	10.8%
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	8.0%
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	8.4%
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	12.9%
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	1.5%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	8.8%
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	2.7%
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.2%
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	12.4%
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	3.1%
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	22.3%
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	22.8%
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	10.9%
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	2.4%
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	10.0%
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	5.1%
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.7%
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.9%
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	4.9%
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	4.1%
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	10.8%
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	8.3%
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	8.5%
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	12.8%
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	1.5%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	6.8%
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	11.6%
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	19.8%
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	13.1%
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	4.8%
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	31.5%
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	17.1%
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	17.2%
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.2%
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	9.3%
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	13.1%
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	3.1%
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	2.7%
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	10.3%
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	7.5%
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	5.2%
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	5.9%
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.3%
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	21.7%
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.3%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	7.2%
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	11.6%
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	20.1%
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	13.2%
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	4.9%
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	32.1%
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	17.2%
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	17.3%
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.1%
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	9.1%

第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	13.2%
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	3.2%
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	2.7%
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	10.4%
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	7.6%
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	5.2%
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	6.0%
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.3%
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	21.9%
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	0.4%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.1%
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	9.4%
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	23.1%
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	12.5%
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	2.8%
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	30.7%
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	34.2%
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	13.1%
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	2.5%
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	16.5%
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	6.1%
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	5.5%
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	3.2%
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	3.2%
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	9.9%
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	9.1%
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	7.6%
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	5.3%
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	21.9%
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	1.3%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.1%
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	9.4%
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	23.4%
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	12.7%
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	2.8%
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	31.3%
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	34.5%
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	13.1%
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	2.7%
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	16.5%
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	6.2%
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	5.6%
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	3.3%
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	3.3%
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	10.0%
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	9.1%
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	7.7%
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	5.3%
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	22.1%
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	1.3%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

（４）設定及び解約の実績

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	5,311,165,164	10,955,161,506	10,000,391,634
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	204,615,834	7,025,462,716	3,179,544,752
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	810,148	1,263,974,330	1,916,380,570
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	578,309	637,268,976	1,279,689,903
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	2,941,706	237,833,693	1,044,797,916
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	434,693	298,052,543	747,180,066
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	83,141,688	282,447,562	547,874,192
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	120,143,583	138,260,145	529,757,630
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	201,943,928	68,786,641	662,914,917
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	991,200,413	91,138,751	1,562,976,579
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	68,696,462	172,858,179	1,458,814,862

第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	57,260,101	272,888,834	1,243,186,129
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	61,898,509	235,296,169	1,069,788,469
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	859,858	206,969,606	863,678,721
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	776,715	162,449,625	702,005,811
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	633,712	78,614,610	624,024,913
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	562,972	50,961,657	573,626,228
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	723,026	146,476,058	427,873,196
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	3,458,775	162,505,848	268,826,123
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	378,433	14,553,049	254,651,507

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	6,050,693,645	21,493,218,776	25,399,210,268
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	661,620,759	13,672,199,046	12,388,631,981
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	118,374,063	4,927,177,886	7,579,828,158
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	32,694,651	2,258,044,634	5,354,478,175
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	61,748,422	1,448,488,813	3,967,737,784
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	120,984,659	1,022,885,512	3,065,836,931
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	1,072,546,482	640,017,081	3,498,366,332
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	1,713,674,722	787,250,250	4,424,790,804
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	1,043,843,944	1,429,663,393	4,038,971,355
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	1,497,840,230	812,998,134	4,723,813,451
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	16,700,867	586,725,235	4,153,789,083
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	89,330,525	981,661,761	3,261,457,847
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	85,556,488	517,295,823	2,829,718,512
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	49,756,391	328,755,966	2,550,718,937
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	80,354,740	233,511,150	2,397,562,527
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	91,586,337	912,566,245	1,576,582,619
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	89,569,586	226,027,504	1,440,124,701
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	72,950,817	245,823,513	1,267,252,005
第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	526,445,110	265,443,792	1,528,253,323
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	9,476,924	145,831,417	1,391,898,830

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	3,683,444,931	41,200,874,852	40,758,366,960
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	657,801,784	20,148,097,653	21,268,071,091

第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	26,119,393	7,695,977,332	13,598,213,152
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	173,954,527	3,926,137,964	9,846,029,715
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	565,703,071	1,878,797,401	8,532,935,385
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	59,278,446	2,394,765,487	6,197,448,344
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	148,921,636	1,497,302,750	4,849,067,230
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	55,161,438	765,922,971	4,138,305,697
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	11,557,551	365,594,112	3,784,269,136
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	13,632,712	403,346,355	3,394,555,493
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	66,326,627	312,912,630	3,147,969,490
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	7,805,546	538,275,551	2,617,499,485
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	60,216,049	223,648,686	2,454,066,848
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	2,654,959	94,020,368	2,362,701,439
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	5,605,694	228,177,675	2,140,129,458
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	2,010,809	157,985,327	1,984,154,940
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	10,228,707	122,652,358	1,871,731,289
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	5,651,469	23,004,596	1,854,378,162
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	2,093,542	122,621,379	1,733,850,325
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	1,554,454	69,629,850	1,665,774,929

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	2,918,996,164	13,825,835,369	13,921,183,277
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	862,056,685	5,910,934,765	8,872,305,197
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	105,325,359	3,720,878,155	5,256,752,401
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	144,774,719	1,989,752,825	3,411,774,295
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日		798,849,704	2,612,924,591
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日		570,962,387	2,041,962,204
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	29,864,494	738,944,571	1,332,882,127
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	148,811,829	209,946,962	1,271,746,994
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	164,066,085	138,719,716	1,297,093,363
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	183,623,702	162,741,951	1,317,975,114
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	95,576,477	135,874,535	1,277,677,056
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	17,665,092	108,054,413	1,187,287,735
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	794,713	517,343,745	670,738,703
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	412,362	27,701,492	643,449,573
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日		96,891,174	546,558,399
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日		24,774,820	521,783,579
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	291,237	82,993,295	439,081,521
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日		19,168,064	419,913,457

第20計算期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日		25,347,210	394,566,247
第21計算期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	174,968	14,145,153	380,596,062

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	144,482,947	18,427,483,768	16,919,150,643
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	44,283,242	8,302,458,653	8,660,975,232
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	6,835,226	3,566,820,235	5,100,990,223
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	68,159,862	1,869,704,063	3,299,446,022
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	8,345,569	479,629,128	2,828,162,463
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	2,845,482	886,452,792	1,944,555,153
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	104,074,848	610,689,324	1,437,940,677
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	269,194,431	259,799,250	1,447,335,858
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	381,471,397	167,206,909	1,661,600,346
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	16,734,501	368,826,636	1,309,508,211
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	46,814,797	253,818,538	1,102,504,470
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	958,920	133,883,598	969,579,792
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	819,760	224,012,994	746,386,558
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	710,975	89,165,038	657,932,495
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	362,220	86,980,266	571,314,449
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	277,971	82,378,383	489,214,037
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	242,209	39,875,764	449,580,482
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	2,218,281	34,091,382	417,707,381
第20特定期間	2020年 9月24日～2021年 3月23日	2,526,135	29,784,408	390,449,108
第21特定期間	2021年 3月24日～2021年 9月24日	167,129	45,351,607	345,264,630

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	247,103,808	6,412,354,095	7,169,039,009
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	16,876,381	2,508,500,688	4,677,414,702
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	15,187,127	1,485,646,735	3,206,955,094
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	60,106,646	1,051,304,848	2,215,756,892
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日		361,104,091	1,854,652,801
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日		772,717,839	1,081,934,962
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	271,899,396	282,800,732	1,071,033,626
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	86,265,147	279,222,602	878,076,171
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	151,222,230	85,124,180	944,174,221

第11計算期間	2016年 3月24日 ~ 2016年 9月23日	103,619,328	115,231,941	932,561,608
第12計算期間	2016年 9月24日 ~ 2017年 3月23日	573,598	165,010,205	768,125,001
第13計算期間	2017年 3月24日 ~ 2017年 9月25日	438,351	47,686,502	720,876,850
第14計算期間	2017年 9月26日 ~ 2018年 3月23日	385,263	262,933,012	458,329,101
第15計算期間	2018年 3月24日 ~ 2018年 9月25日	202,505	31,626,969	426,904,637
第16計算期間	2018年 9月26日 ~ 2019年 3月25日	190,953	4,828,524	422,267,066
第17計算期間	2019年 3月26日 ~ 2019年 9月24日	11,706,509	24,120,258	409,853,317
第18計算期間	2019年 9月25日 ~ 2020年 3月23日	5,524,775	15,634,432	399,743,660
第19計算期間	2020年 3月24日 ~ 2020年 9月23日	133,862	29,814,049	370,063,473
第20計算期間	2020年 9月24日 ~ 2021年 3月23日	131,903	19,124,127	351,071,249
第21計算期間	2021年 3月24日 ~ 2021年 9月24日	99,410	4,839,289	346,331,370

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

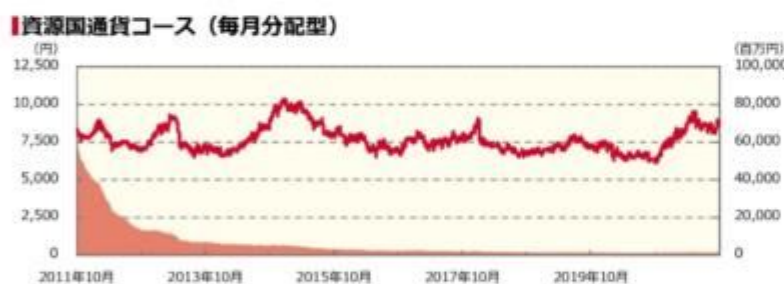
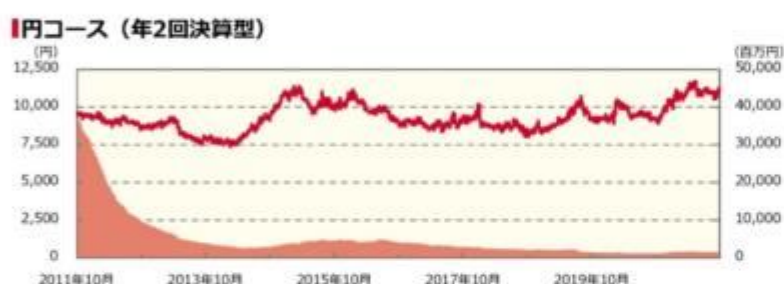
参考情報

< 更新後 >



運用実績（2021年10月29日現在）

■ 基準価額・純資産の推移（日次）



■ 分配の推移

（1万口あたり、課税前）

円コース（毎月分配型）

2021年10月	10 円
2021年9月	10 円
2021年8月	10 円
2021年7月	10 円
2021年6月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	1,260 円

円コース（年2回決算型）

2021年9月	10 円
2021年3月	10 円
2020年9月	0 円
2020年3月	0 円
2019年9月	0 円
設定来累計	60 円

資源国通貨コース（毎月分配型）

2021年10月	10 円
2021年9月	10 円
2021年8月	10 円
2021年7月	10 円
2021年6月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	3,080 円

資源国通貨コース（年2回決算型）

2021年9月	10 円
2021年3月	10 円
2020年9月	0 円
2020年3月	0 円
2019年9月	10 円
設定来累計	100 円



運用実績（2021年10月29日現在）

アジア通貨コース（毎月分配型）



アジア通貨コース （毎月分配型）

2021年10月	10 円
2021年9月	10 円
2021年8月	10 円
2021年7月	10 円
2021年6月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	3,090 円

アジア通貨コース（年2回決算型）



アジア通貨コース （年2回決算型）

2021年9月	10 円
2021年3月	10 円
2020年9月	10 円
2020年3月	10 円
2019年9月	10 円
設定来累計	160 円

主要な資産の状況

銘柄別投資比率

円コース

順位	銘柄	種類	投資比率 (%)	
			毎月分配型	年2回決算型
1	マネーシド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド-日本円クラス	投資信託受益証券	96.4	98.8
2	野村マネー マザーファンド	親投資信託受益証券	0.4	0.1

資源国通貨コース

順位	銘柄	種類	投資比率 (%)	
			毎月分配型	年2回決算型
1	マネーシド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド-資源国通貨クラス	投資信託受益証券	98.5	98.6
2	野村マネー マザーファンド	親投資信託受益証券	0.1	0.2

アジア通貨コース

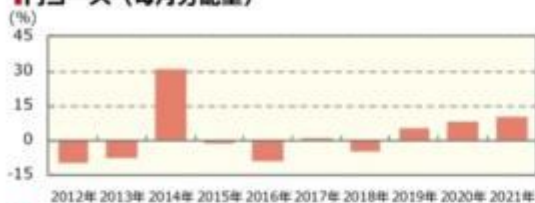
順位	銘柄	種類	投資比率 (%)	
			毎月分配型	年2回決算型
1	マネーシド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド-アジア通貨クラス	投資信託受益証券	98.6	98.7
2	野村マネー マザーファンド	親投資信託受益証券	0.2	0.1



運用実績（2021年10月29日現在）

■ 年間収益率の推移（暦年ベース）

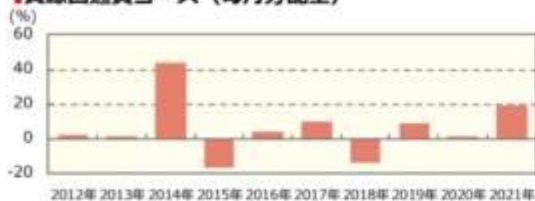
■ 円コース（毎月分配型）



■ 円コース（年2回決算型）



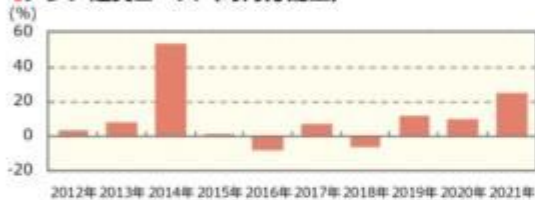
■ 資源国通貨コース（毎月分配型）



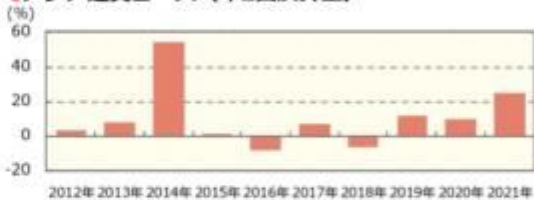
■ 資源国通貨コース（年2回決算型）



■ アジア通貨コース（毎月分配型）



■ アジア通貨コース（年2回決算型）



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・ファンドにベンチマークはありません。
- ・2021年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの縦軸の目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型
 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型
 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドの計算期間は6ヶ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヶ月毎に作成しております。

(3)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期(2021年3月24日から2021年9月24日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型
 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型
 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第21期計算期間(2021年3月24日から2021年9月24日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

1 財務諸表

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 (2021年 3月23日現在)	当期 (2021年 9月24日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	4,349,964	4,228,769
投資信託受益証券	250,519,740	232,019,112
親投資信託受益証券	1,003,443	1,003,345
流動資産合計	255,873,147	237,251,226
資産合計	255,873,147	237,251,226
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	268,826	254,651
未払受託者報酬	6,329	7,094
未払委託者報酬	194,075	217,607
未払利息	2	3
その他未払費用	625	702
流動負債合計	469,857	480,057
負債合計	469,857	480,057
純資産の部		

	前期 (2021年 3月23日現在)	当期 (2021年 9月24日現在)
元本等		
元本	268,826,123	254,651,507
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	13,422,833	17,880,338
(分配準備積立金)	49,213,254	50,718,990
元本等合計	255,403,290	236,771,169
純資産合計	255,403,290	236,771,169
負債純資産合計	255,873,147	237,251,226

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
営業収益		
受取配当金	8,861,520	6,730,800
有価証券売買等損益	27,394,393	9,001,515
営業収益合計	36,255,913	2,270,715
営業費用		
支払利息	517	416
受託者報酬	49,366	42,644
委託者報酬	1,513,873	1,307,820
その他費用	4,876	4,210
営業費用合計	1,568,632	1,355,090
営業利益又は営業損失()	34,687,281	3,625,805
経常利益又は経常損失()	34,687,281	3,625,805
当期純利益又は当期純損失()	34,687,281	3,625,805
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	9,374,089	20,119
期首剰余金又は期首欠損金()	65,399,123	13,422,833
剰余金増加額又は欠損金減少額	29,023,649	733,110
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	29,023,649	733,110
剰余金減少額又は欠損金増加額	413,061	15,049
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	413,061	15,049
分配金	1,947,490	1,569,880
期末剰余金又は期末欠損金()	13,422,833	17,880,338

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金

	原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2021年 3月24日から2021年 9月24日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2021年 3月23日現在	当期 2021年 9月24日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 268,826,123口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 254,651,507口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 13,422,833円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 17,880,338円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9501円 (10,000口当たり純資産額) (9,501円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9298円 (10,000口当たり純資産額) (9,298円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日																																																						
1. 分配金の計算過程 2020年 9月24日から2020年10月23日まで	1. 分配金の計算過程 2021年 3月24日から2021年 4月23日まで																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>1,498,927円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>76,860,376円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>71,465,041円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>149,824,344円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>427,968,479口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,500円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,498,927円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	76,860,376円	分配準備積立金額	D	71,465,041円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	149,824,344円	当ファンドの期末残存口数	F	427,968,479口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,500円	10,000口当たり分配金額	H	10円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>1,060,542円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>48,008,556円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>48,370,044円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>97,439,142円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>264,212,031口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,687円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,060,542円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	48,008,556円	分配準備積立金額	D	48,370,044円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	97,439,142円	当ファンドの期末残存口数	F	264,212,031口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,687円	10,000口当たり分配金額	H	10円
項目																																																							
費用控除後の配当等収益額	A	1,498,927円																																																					
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																					
収益調整金額	C	76,860,376円																																																					
分配準備積立金額	D	71,465,041円																																																					
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	149,824,344円																																																					
当ファンドの期末残存口数	F	427,968,479口																																																					
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,500円																																																					
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																					
項目																																																							
費用控除後の配当等収益額	A	1,060,542円																																																					
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																					
収益調整金額	C	48,008,556円																																																					
分配準備積立金額	D	48,370,044円																																																					
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	97,439,142円																																																					
当ファンドの期末残存口数	F	264,212,031口																																																					
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,687円																																																					
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																					

収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	427,968円
---------	-----------------------	----------

2020年10月24日から2020年11月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,431,129円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	74,003,133円
分配準備積立金額	D	69,846,177円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	145,280,439円
当ファンドの期末残存口数	F	411,969,737口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,526円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	411,969円

2020年11月25日から2020年12月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,175,904円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	51,017,002円
分配準備積立金額	D	48,071,039円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	100,263,945円
当ファンドの期末残存口数	F	281,046,662口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,567円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	281,046円

2020年12月24日から2021年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,173,917円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	51,046,944円
分配準備積立金額	D	48,965,897円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	101,186,758円
当ファンドの期末残存口数	F	281,130,821口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,599円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	281,130円

2021年 1月26日から2021年 2月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,151,166円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	50,226,957円
分配準備積立金額	D	49,046,228円

収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	264,212円
---------	-----------------------	----------

2021年 4月24日から2021年 5月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,091,507円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	48,032,015円
分配準備積立金額	D	49,166,374円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	98,289,896円
当ファンドの期末残存口数	F	264,275,815口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,719円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	264,275円

2021年 5月25日から2021年 6月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	899,178円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	48,055,080円
分配準備積立金額	D	49,993,606円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	98,947,864円
当ファンドの期末残存口数	F	264,338,000口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,743円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	264,338円

2021年 6月24日から2021年 7月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	975,697円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	47,491,751円
分配準備積立金額	D	50,018,329円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	98,485,777円
当ファンドの期末残存口数	F	261,171,862口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,770円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	261,171円

2021年 7月27日から2021年 8月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	918,076円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	47,514,890円
分配準備積立金額	D	50,732,855円

当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	100,424,351円
当ファンドの期末残存口数	F	276,551,273口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,631円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	276,551円

2021年 2月25日から2021年 3月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	945,459円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	48,835,135円
分配準備積立金額	D	48,536,621円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	98,317,215円
当ファンドの期末残存口数	F	268,826,123口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,657円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	268,826円

当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	99,165,821円
当ファンドの期末残存口数	F	261,233,385口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,796円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	261,233円

2021年 8月24日から2021年 9月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	871,929円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	46,329,536円
分配準備積立金額	D	50,101,712円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	97,303,177円
当ファンドの期末残存口数	F	254,651,507口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,821円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	I=F×H/10,000	254,651円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2021年 3月23日現在	当期 2021年 9月24日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
期首元本額	427,873,196円	期首元本額 268,826,123円
期中追加設定元本額	3,458,775円	期中追加設定元本額 378,433円
期中一部解約元本額	162,505,848円	期中一部解約元本額 14,553,049円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	3,151,564	7,095,162
親投資信託受益証券	0	0
合計	3,151,564	7,095,162

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2021年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2021年9月24日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド-日本円 クラス	36,573	232,019,112	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.0%	36,573	232,019,112 99.6%	
	合計			232,019,112	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,003,345	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.4%	983,672	1,003,345 0.4%	
	合計			1,003,345	

合計		233,022,457
----	--	-------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

（1）貸借対照表

	第20期 (2021年 3月23日現在)	第21期 (2021年 9月24日現在)
（単位：円）		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	32,949,397	26,084,156
投資信託受益証券	1,633,073,415	1,458,783,768
親投資信託受益証券	1,003,443	1,003,345
未収入金	5,004,087	6,805,700
流動資産合計	1,672,030,342	1,492,676,969
資産合計	1,672,030,342	1,492,676,969
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	1,528,253	1,391,898
未払解約金	8,386,770	-
未払受託者報酬	223,900	268,665
未払委託者報酬	6,866,233	8,238,872
未払利息	18	22
その他未払費用	22,329	26,800
流動負債合計	17,027,503	9,926,257
負債合計	17,027,503	9,926,257
純資産の部		
元本等		
元本	1,528,253,323	1,391,898,830
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	126,749,516	90,851,882
（分配準備積立金）	283,339,527	288,220,079
元本等合計	1,655,002,839	1,482,750,712
純資産合計	1,655,002,839	1,482,750,712
負債純資産合計	1,672,030,342	1,492,676,969

（2）損益及び剰余金計算書

	第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
（単位：円）		
営業収益		
受取配当金	39,732,390	42,604,260
有価証券売買等損益	142,608,926	52,769,066
営業収益合計	182,341,316	10,164,806
営業費用		
支払利息	3,455	2,856
受託者報酬	223,900	268,665
委託者報酬	6,866,233	8,238,872

	第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
その他費用	22,329	26,800
営業費用合計	7,115,917	8,537,193
営業利益又は営業損失()	175,225,399	18,701,999
経常利益又は経常損失()	175,225,399	18,701,999
当期純利益又は当期純損失()	175,225,399	18,701,999
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	20,576,241	5,349,189
期首剰余金又は期首欠損金()	49,433,557	126,749,516
剰余金増加額又は欠損金減少額	23,062,168	1,286,037
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	8,291,082	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	14,771,086	1,286,037
剰余金減少額又は欠損金増加額	-	11,740,585
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	11,740,585
分配金	1,528,253	1,391,898
期末剰余金又は期末欠損金()	126,749,516	90,851,882

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2021年 3月24日から2021年 9月24日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第20期 2021年 3月23日現在	第21期 2021年 9月24日現在
-----------------------	-----------------------

1. 計算期間の末日における受益権の総数 1,528,253,323口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 1,391,898,830口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.0829円 (10,000口当たり純資産額) (10,829円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.0653円 (10,000口当たり純資産額) (10,653円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>34,602,698円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>464,449,898円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>250,265,082円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>749,317,678円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,528,253,323口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>4,903円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>1,528,253円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	34,602,698円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	464,449,898円	分配準備積立金額	D	250,265,082円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	749,317,678円	当ファンドの期末残存口数	F	1,528,253,323口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	4,903円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,528,253円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>32,822,500円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>424,719,046円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>256,789,477円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>714,331,023円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,391,898,830口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>5,132円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>1,391,898円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	32,822,500円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	424,719,046円	分配準備積立金額	D	256,789,477円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	714,331,023円	当ファンドの期末残存口数	F	1,391,898,830口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,132円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,391,898円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	34,602,698円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	464,449,898円																																																											
分配準備積立金額	D	250,265,082円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	749,317,678円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,528,253,323口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	4,903円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,528,253円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	32,822,500円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	424,719,046円																																																											
分配準備積立金額	D	256,789,477円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	714,331,023円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	1,391,898,830口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,132円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,391,898円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	3. 金融商品に係るリスク管理体制

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

第20期 2021年 3月23日現在	第21期 2021年 9月24日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日		第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日	
期首元本額	1,267,252,005円	期首元本額	1,528,253,323円
期中追加設定元本額	526,445,110円	期中追加設定元本額	9,476,924円
期中一部解約元本額	265,443,792円	期中一部解約元本額	145,831,417円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	130,630,994	55,833,431
親投資信託受益証券	99	98
合計	130,630,895	55,833,529

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2021年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2021年9月24日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド-日本円 クラス	229,947	1,458,783,768	
		銘柄数: 1 組入時価比率: 98.4%	229,947	1,458,783,768 99.9%	
	合計			1,458,783,768	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,003,345	
		銘柄数: 1 組入時価比率: 0.1%	983,672	1,003,345 0.1%	
	合計			1,003,345	

合計		1,459,787,113
----	--	---------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型

(1) 貸借対照表

	前期 (2021年 3月23日現在)	当期 (2021年 9月24日現在)
(単位:円)		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	21,489,281	21,074,365
投資信託受益証券	1,408,949,772	1,338,959,355
親投資信託受益証券	1,003,443	1,003,345
流動資産合計	1,431,442,496	1,361,037,065
資産合計	1,431,442,496	1,361,037,065
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	1,733,850	1,665,774
未払受託者報酬	34,609	41,009
未払委託者報酬	1,061,301	1,257,624
未払利息	11	18
その他未払費用	3,452	4,091
流動負債合計	2,833,223	2,968,516
負債合計	2,833,223	2,968,516
純資産の部		
元本等		
元本	1,733,850,325	1,665,774,929
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	305,241,052	307,706,380
(分配準備積立金)	604,566,653	613,924,971
元本等合計	1,428,609,273	1,358,068,549
純資産合計	1,428,609,273	1,358,068,549
負債純資産合計	1,431,442,496	1,361,037,065

(2) 損益及び剰余金計算書

	前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
(単位:円)		
営業収益		
受取配当金	43,175,700	49,955,790
有価証券売買等損益	225,464,910	43,875,869
営業収益合計	268,640,610	6,079,921
営業費用		
支払利息	1,718	2,598
受託者報酬	210,714	246,281
委託者報酬	6,461,874	7,552,394
その他費用	21,011	24,561
営業費用合計	6,695,317	7,825,834

	前期	当期
	自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
営業利益又は営業損失（ ）	261,945,293	1,745,913
経常利益又は経常損失（ ）	261,945,293	1,745,913
当期純利益又は当期純損失（ ）	261,945,293	1,745,913
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	388,955	1,506,930
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	589,737,947	305,241,052
剰余金増加額又は欠損金減少額	34,265,125	11,184,354
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	34,265,125	11,184,354
剰余金減少額又は欠損金増加額	613,199	238,204
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	613,199	238,204
分配金	10,711,369	10,158,635
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	305,241,052	307,706,380

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2021年 3月24日から2021年 9月24日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2021年 3月23日現在	当期 2021年 9月24日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,733,850,325口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,665,774,929口

2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 305,241,052円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 307,706,380円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額) 0.8240円 (8,240円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額) 0.8153円 (8,153円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日																																																																																																																																																
<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2020年 9月24日から2020年10月23日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>4,860,596円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>72,897,026円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>608,643,299円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>686,400,921円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,832,797,947口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,745円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,832,797円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2020年10月24日から2020年11月24日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>5,647,865円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>72,167,651円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>604,325,613円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>682,141,129円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,811,069,604口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,766円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,811,069円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2020年11月25日から2020年12月23日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>5,751,358円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>71,961,054円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	4,860,596円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	72,897,026円	分配準備積立金額	D	608,643,299円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	686,400,921円	当ファンドの期末残存口数	F	1,832,797,947口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,745円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,832,797円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	5,647,865円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	72,167,651円	分配準備積立金額	D	604,325,613円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	682,141,129円	当ファンドの期末残存口数	F	1,811,069,604口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,766円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,811,069円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	5,751,358円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	71,961,054円	<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2021年 3月24日から2021年 4月23日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>8,029,779円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>69,137,720円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>600,382,588円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>677,550,087円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,722,034,798口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,934円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,722,034円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2021年 4月24日から2021年 5月24日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>8,202,675円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>68,517,578円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>600,390,526円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>677,110,779円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,704,297,915口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,972円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,704,297円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2021年 5月25日から2021年 6月23日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>6,975,371円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>68,423,196円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	8,029,779円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	69,137,720円	分配準備積立金額	D	600,382,588円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	677,550,087円	当ファンドの期末残存口数	F	1,722,034,798口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,934円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,722,034円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	8,202,675円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	68,517,578円	分配準備積立金額	D	600,390,526円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	677,110,779円	当ファンドの期末残存口数	F	1,704,297,915口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,972円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,704,297円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	6,975,371円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	68,423,196円
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	4,860,596円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	72,897,026円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	608,643,299円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	686,400,921円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,832,797,947口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,745円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,832,797円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	5,647,865円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	72,167,651円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	604,325,613円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	682,141,129円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,811,069,604口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,766円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,811,069円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	5,751,358円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	71,961,054円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	8,029,779円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	69,137,720円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	600,382,588円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	677,550,087円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,722,034,798口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,934円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,722,034円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	8,202,675円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	68,517,578円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	600,390,526円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	677,110,779円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,704,297,915口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,972円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,704,297円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	6,975,371円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	68,423,196円																																																																																																																																															

分配準備積立金額	D	605,202,235円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	682,914,647円
当ファンドの期末残存口数	F	1,802,598,315口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,788円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,802,598円

2020年12月24日から2021年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	8,402,554円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	70,798,555円
分配準備積立金額	D	598,302,753円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	677,503,862円
当ファンドの期末残存口数	F	1,770,634,778口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,826円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,770,634円

2021年 1月26日から2021年 2月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	8,434,803円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	70,487,189円
分配準備積立金額	D	601,371,173円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	680,293,165円
当ファンドの期末残存口数	F	1,760,421,643口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,864円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,760,421円

2021年 2月25日から2021年 3月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,465,777円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	69,518,539円
分配準備積立金額	D	598,834,726円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	675,819,042円
当ファンドの期末残存口数	F	1,733,850,325口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,897円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,733,850円

分配準備積立金額	D	605,191,720円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	680,590,287円
当ファンドの期末残存口数	F	1,699,748,268口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	4,004円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,699,748円

2021年 6月24日から2021年 7月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	6,925,214円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	68,175,294円
分配準備積立金額	D	607,372,610円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	682,473,118円
当ファンドの期末残存口数	F	1,691,325,447口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	4,035円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,691,325円

2021年 7月27日から2021年 8月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,108,456円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	67,628,076円
分配準備積立金額	D	606,807,031円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	681,543,563円
当ファンドの期末残存口数	F	1,675,457,699口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	4,067円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,675,457円

2021年 8月24日から2021年 9月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	6,960,751円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	67,332,689円
分配準備積立金額	D	608,629,994円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	682,923,434円
当ファンドの期末残存口数	F	1,665,774,929口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	4,099円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	1,665,774円

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2021年 3月23日現在	当期 2021年 9月24日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
期首元本額 1,854,378,162円	期首元本額 1,733,850,325円
期中追加設定元本額 2,093,542円	期中追加設定元本額 1,554,454円
期中一部解約元本額 122,621,379円	期中一部解約元本額 69,629,850円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	1,125,584	12,075,563
親投資信託受益証券	0	0
合計	1,125,584	12,075,563

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2021年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2021年9月24日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド - 資源国 通貨クラス	276,359	1,338,959,355	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.6%	276,359	1,338,959,355 99.9%	
	合計			1,338,959,355	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,003,345	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.1%	983,672	1,003,345 0.1%	
	合計			1,003,345	
合計				1,339,962,700	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	第20期 (2021年 3月23日現在)	第21期 (2021年 9月24日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	14,439,277	8,824,556
投資信託受益証券	468,640,179	449,732,280
親投資信託受益証券	1,003,443	1,003,345
流動資産合計	484,082,899	459,560,181
資産合計	484,082,899	459,560,181
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	394,566	380,596
未払解約金	5,889,961	-
未払受託者報酬	70,241	82,554
未払委託者報酬	2,153,843	2,531,684
未払利息	8	7

	第20期 (2021年 3月23日現在)	第21期 (2021年 9月24日現在)
その他未払費用	6,965	8,194
流動負債合計	8,515,584	3,003,035
負債合計	8,515,584	3,003,035
純資産の部		
元本等		
元本	394,566,247	380,596,062
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	81,001,068	75,961,084
(分配準備積立金)	248,883,504	253,526,799
元本等合計	475,567,315	456,557,146
純資産合計	475,567,315	456,557,146
負債純資産合計	484,082,899	459,560,181

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
営業収益		
受取配当金	14,438,850	16,757,610
有価証券売買等損益	76,303,629	14,219,969
営業収益合計	90,742,479	2,537,641
営業費用		
支払利息	508	805
受託者報酬	70,241	82,554
委託者報酬	2,153,843	2,531,684
その他費用	6,965	8,194
営業費用合計	2,231,557	2,623,237
営業利益又は営業損失()	88,510,922	85,596
経常利益又は経常損失()	88,510,922	85,596
当期純利益又は当期純損失()	88,510,922	85,596
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	3,209,711	1,751,802
期首剰余金又は期首欠損金()	4,227,799	81,001,068
剰余金増加額又は欠損金減少額	322,222	35,920
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	322,222	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	35,920
剰余金減少額又は欠損金増加額	-	2,857,910
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	2,857,910
分配金	394,566	380,596
期末剰余金又は期末欠損金()	81,001,068	75,961,084

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券
--------------------	--

2.費用・収益の計上基準	<p>基準価額で評価しております。</p> <p>受取配当金</p> <p>原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p> <p>投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。</p> <p>有価証券売買等損益</p> <p>約定日基準で計上しております。</p>
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p>
4.その他	<p>当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2021年 3月24日から2021年 9月24日までとなっております。</p>

（重要な会計上の見積りに関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

第20期 2021年 3月23日現在	第21期 2021年 9月24日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 394,566,247口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 380,596,062口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.2053円 (10,000口当たり純資産額) (12,053円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.1996円 (10,000口当たり純資産額) (11,996円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,634,160円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>80,261,775円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>235,643,910円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>329,539,845円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>394,566,247口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>8,351円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>394,566円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,634,160円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	80,261,775円	分配準備積立金額	D	235,643,910円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	329,539,845円	当ファンドの期末残存口数	F	394,566,247口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,351円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	394,566円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,896,413円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>77,526,401円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>240,010,982円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>331,433,796円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>380,596,062口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>8,708円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>380,596円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,896,413円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	77,526,401円	分配準備積立金額	D	240,010,982円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	331,433,796円	当ファンドの期末残存口数	F	380,596,062口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,708円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	380,596円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,634,160円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	80,261,775円																																																											
分配準備積立金額	D	235,643,910円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	329,539,845円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	394,566,247口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,351円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	394,566円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,896,413円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	77,526,401円																																																											
分配準備積立金額	D	240,010,982円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	331,433,796円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	380,596,062口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,708円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	380,596円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第20期 2021年 3月23日現在	第21期 2021年 9月24日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
期首元本額 419,913,457円	期首元本額 394,566,247円
期中追加設定元本額 0円	期中追加設定元本額 174,968円
期中一部解約元本額 25,347,210円	期中一部解約元本額 14,145,153円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	73,483,005	15,657,570
親投資信託受益証券	99	98
合計	73,482,906	15,657,668

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2021年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2021年9月24日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド - 資源国 通貨クラス	92,824	449,732,280	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.5%	92,824	449,732,280 99.8%	
	合計			449,732,280	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,003,345	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.2%	983,672	1,003,345 0.2%	
	合計			1,003,345	
合計				450,735,625	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース) 毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2021年 3月23日現在)	当期 (2021年 9月24日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	7,635,006	7,649,272
投資信託受益証券	530,644,452	472,243,859
親投資信託受益証券	1,003,443	1,003,345
流動資産合計	539,282,901	480,896,476
資産合計	539,282,901	480,896,476
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	390,449	345,264
未払受託者報酬	13,091	14,337
未払委託者報酬	401,402	439,607
未払利息	4	6
その他未払費用	1,299	1,424

	前期 (2021年 3月23日現在)	当期 (2021年 9月24日現在)
流動負債合計	806,245	800,638
負債合計	806,245	800,638
純資産の部		
元本等		
元本	390,449,108	345,264,630
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	148,027,548	134,831,208
(分配準備積立金)	174,834,895	163,010,300
元本等合計	538,476,656	480,095,838
純資産合計	538,476,656	480,095,838
負債純資産合計	539,282,901	480,896,476

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
営業収益		
受取配当金	13,229,070	12,818,440
有価証券売買等損益	88,988,611	3,687,135
営業収益合計	102,217,681	9,131,305
営業費用		
支払利息	625	840
受託者報酬	80,222	85,173
委託者報酬	2,460,071	2,611,986
その他費用	7,959	8,463
営業費用合計	2,548,877	2,706,462
営業利益又は営業損失()	99,668,804	6,424,843
経常利益又は経常損失()	99,668,804	6,424,843
当期純利益又は当期純損失()	99,668,804	6,424,843
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	915,137	180,587
期首剰余金又は期首欠損金()	56,849,493	148,027,548
剰余金増加額又は欠損金減少額	647,823	68,070
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	647,823	68,070
剰余金減少額又は欠損金増加額	5,802,174	17,774,857
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	5,802,174	17,774,857
分配金	2,421,261	2,094,983
期末剰余金又は期末欠損金()	148,027,548	134,831,208

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金

	原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2021年 3月24日から2021年 9月24日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2021年 3月23日現在	当期 2021年 9月24日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 390,449,108口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 345,264,630口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.3791円 (10,000口当たり純資産額) (13,791円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.3905円 (10,000口当たり純資産額) (13,905円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日																																																												
1. 分配金の計算過程 2020年 9月24日から2020年10月23日まで	1. 分配金の計算過程 2021年 3月24日から2021年 4月23日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>2,066,904円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>67,722,649円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>177,562,611円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>247,352,164円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>416,746,268口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,935円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>416,746円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	2,066,904円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	67,722,649円	分配準備積立金額	D	177,562,611円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	247,352,164円	当ファンドの期末残存口数	F	416,746,268口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,935円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	416,746円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>1,699,194円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>58,927,857円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>159,796,324円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>220,423,375円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>356,589,879口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>6,181円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>356,589円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,699,194円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	58,927,857円	分配準備積立金額	D	159,796,324円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	220,423,375円	当ファンドの期末残存口数	F	356,589,879口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6,181円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	356,589円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	2,066,904円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	67,722,649円																																																											
分配準備積立金額	D	177,562,611円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	247,352,164円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	416,746,268口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,935円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	416,746円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,699,194円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	58,927,857円																																																											
分配準備積立金額	D	159,796,324円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	220,423,375円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	356,589,879口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6,181円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	356,589円																																																											
2020年10月24日から2020年11月24日まで	2021年 4月24日から2021年 5月24日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>1,433,258円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,433,258円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>2,100,441円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	2,100,441円																																																
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,433,258円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	2,100,441円																																																											

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	67,746,791円
分配準備積立金額	D	179,212,769円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	248,392,818円
当ファンドの期末残存口数	F	416,787,014口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,959円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	416,787円

2020年11月25日から2020年12月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,768,223円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	65,111,211円
分配準備積立金額	D	173,204,483円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	240,083,917円
当ファンドの期末残存口数	F	400,467,952口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,995円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	400,467円

2020年12月24日から2021年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,352,297円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	65,052,988円
分配準備積立金額	D	174,356,330円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	241,761,615円
当ファンドの期末残存口数	F	400,007,259口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6,043円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	400,007円

2021年 1月26日から2021年 2月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,336,059円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	65,547,230円
分配準備積立金額	D	173,902,949円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	241,786,238円
当ファンドの期末残存口数	F	396,805,506口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6,093円

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	58,813,189円
分配準備積立金額	D	160,779,964円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	221,693,594円
当ファンドの期末残存口数	F	355,817,908口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6,230円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	355,817円

2021年 5月25日から2021年 6月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,633,773円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	57,160,271円
分配準備積立金額	D	157,952,738円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	216,746,782円
当ファンドの期末残存口数	F	345,743,887口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6,268円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	345,743円

2021年 6月24日から2021年 7月26日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,614,484円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	57,177,782円
分配準備積立金額	D	159,240,768円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	218,033,034円
当ファンドの期末残存口数	F	345,771,864口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6,305円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	345,771円

2021年 7月27日から2021年 8月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,814,195円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	57,195,429円
分配準備積立金額	D	160,509,481円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	219,519,105円
当ファンドの期末残存口数	F	345,799,894口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6,348円

10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H / 10,000$	396,805円

2021年 2月25日から2021年 3月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,189,004円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	64,510,944円
分配準備積立金額	D	173,036,340円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	239,736,288円
当ファンドの期末残存口数	F	390,449,108口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,140円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H / 10,000$	390,449円

10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H / 10,000$	345,799円

2021年 8月24日から2021年 9月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,639,147円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	57,119,950円
分配準備積立金額	D	161,716,417円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	220,475,514円
当ファンドの期末残存口数	F	345,264,630口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,385円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H / 10,000$	345,264円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2021年 3月23日現在	当期 2021年 9月24日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
期首元本額	417,707,381円	期首元本額 390,449,108円
期中追加設定元本額	2,526,135円	期中追加設定元本額 167,129円
期中一部解約元本額	29,784,408円	期中一部解約元本額 45,351,607円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	当期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	4,236,133	10,000,951
親投資信託受益証券	0	0
合計	4,236,133	10,000,951

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2021年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2021年9月24日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド・アジア 通貨クラス	52,361	472,243,859	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.4%	52,361	472,243,859 99.8%	
	合計			472,243,859	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,003,345	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.2%	983,672	1,003,345 0.2%	
	合計			1,003,345	

合計		473,247,204
----	--	-------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型

(1) 貸借対照表

	第20期 (2021年 3月23日現在)	第21期 (2021年 9月24日現在)
(単位:円)		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	11,088,726	11,559,688
投資信託受益証券	652,546,557	651,496,484
親投資信託受益証券	1,003,443	1,003,345
流動資産合計	664,638,726	664,059,517
資産合計	664,638,726	664,059,517
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	351,071	346,331
未払受託者報酬	97,286	113,969
未払委託者報酬	2,983,277	3,494,860
未払利息	6	10
その他未払費用	9,670	11,333
流動負債合計	3,441,310	3,966,503
負債合計	3,441,310	3,966,503
純資産の部		
元本等		
元本	351,071,249	346,331,370
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	310,126,167	313,761,644
(分配準備積立金)	280,945,181	290,302,340
元本等合計	661,197,416	660,093,014
純資産合計	661,197,416	660,093,014
負債純資産合計	664,638,726	664,059,517

(2) 損益及び剰余金計算書

	第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
(単位:円)		
営業収益		
受取配当金	16,126,130	17,199,840
有価証券売買等損益	108,897,611	5,369,377
営業収益合計	125,023,741	11,830,463
営業費用		
支払利息	703	1,117
受託者報酬	97,286	113,969
委託者報酬	2,983,277	3,494,860
その他費用	9,670	11,333
営業費用合計	3,090,936	3,621,279

	第20期	第21期
	自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
営業利益又は営業損失()	121,932,805	8,209,184
経常利益又は経常損失()	121,932,805	8,209,184
当期純利益又は当期純損失()	121,932,805	8,209,184
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	2,412,280	66,939
期首剰余金又は期首欠損金()	201,203,184	310,126,167
剰余金増加額又は欠損金減少額	71,715	87,818
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	71,715	87,818
剰余金減少額又は欠損金増加額	10,318,186	4,248,255
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	10,318,186	4,248,255
分配金	351,071	346,331
期末剰余金又は期末欠損金()	310,126,167	313,761,644

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2021年 3月24日から2021年 9月24日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第20期 2021年 3月23日現在	第21期 2021年 9月24日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 351,071,249口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 346,331,370口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額

1口当たり純資産額	1.8834円	1口当たり純資産額	1.9060円
(10,000口当たり純資産額)	(18,834円)	(10,000口当たり純資産額)	(19,060円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日			第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	15,369,400円	費用控除後の配当等収益額	A	13,548,408円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	105,187,384円	収益調整金額	C	103,845,685円
分配準備積立金額	D	265,926,852円	分配準備積立金額	D	277,100,263円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	386,483,636円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	394,494,356円
当ファンドの期末残存口数	F	351,071,249口	当ファンドの期末残存口数	F	346,331,370口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	11,008円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	11,390円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	351,071円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	346,331円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	3. 金融商品に係るリスク管理体制

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

第20期 2021年 3月23日現在	第21期 2021年 9月24日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
期首元本額	370,063,473円	期首元本額 351,071,249円
期中追加設定元本額	131,903円	期中追加設定元本額 99,410円
期中一部解約元本額	19,124,127円	期中一部解約元本額 4,839,289円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	第20期 自 2020年 9月24日 至 2021年 3月23日	第21期 自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	106,613,484	5,378,261
親投資信託受益証券	99	98
合計	106,613,385	5,378,359

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2021年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2021年9月24日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド・アジア 通貨クラス	72,236	651,496,484	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.7%	72,236	651,496,484 99.8%	
	合計			651,496,484	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,003,345	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.2%	983,672	1,003,345 0.2%	
	合計			1,003,345	

合計		652,499,829
----	--	-------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

「ノムラ・グローバルトレンド（バスケット通貨選択型）」の各ファンドは「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

野村マネー マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

(2021年 9月24日現在)

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	3,795,397,119
地方債証券	801,118,582
特殊債券	2,148,159,717
社債券	2,100,686,400
未収利息	3,711,221
前払費用	1,147,990
流動資産合計	8,850,221,029
資産合計	8,850,221,029
負債の部	
流動負債	
未払解約金	19,685,000
未払利息	3,320
流動負債合計	19,688,320
負債合計	19,688,320
純資産の部	
元本等	
元本	8,657,209,509
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金()	173,323,200
元本等合計	8,830,532,709
純資産合計	8,830,532,709
負債純資産合計	8,850,221,029

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	地方債証券、特殊債券、社債券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。
2.費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益

3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	約定日基準で計上しております。 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
------------------------	--

（重要な会計上の見積りに関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

2021年 9月24日現在	
1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0200円
(10,000口当たり純資産額)	(10,200円)

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

自 2021年 3月24日 至 2021年 9月24日	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は、附属明細表に記載しております。これらは、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。

(2)金融商品の時価等に関する事項

2021年 9月24日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ
2. 時価の算定方法	ん。

地方債証券、特殊債券、社債券

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。

コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務

これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

（その他の注記）

元本の移動及び期末元本額の内訳

2021年 9月24日現在	
期首	2021年 3月24日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	10,516,538,613円
同期中における追加設定元本額	1,383,436,375円
同期中における一部解約元本額	3,242,765,479円
期末元本額	8,657,209,509円
期末元本額の内訳*	
野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）	155,560,104円
ノムラ・アジア・シリーズ（マネープール・ファンド）	87,329,704円
ネクストコア	2,282,012円
野村世界高金利通貨投信	34,318,227円
野村新世界高金利通貨投信	982,608円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（欧州通貨コース）	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（円コース）	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（豪ドルコース）	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型	9,826円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,261円
野村日本ブランド株投資（円コース）毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261円
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）毎月分配型	982,607円
野村日本ブランド株投資（円コース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260円

野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	98,260円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,260円
野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	98,260円
野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	9,826円
野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型	98,261円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型	984,834円
野村アジアC B投信（毎月分配型）	982,608円
野村グローバルC B投信（円コース）毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信（資源国通貨コース）毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信（アジア通貨コース）毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信（円コース）年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信（資源国通貨コース）年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信（アジア通貨コース）年2回決算型	984,543円
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA向け）	10,000円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	984,252円
野村日本ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型	982,609円

野村日本ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	982,609円
野村日本ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	982,609円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（円コース）毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型	982,608円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型	98,261円
野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型	98,261円
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	983,768円
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型	983,672円
野村テンプレトン・トータル・リターン Aコース	983,381円
野村テンプレトン・トータル・リターン Bコース	98,261円
野村テンプレトン・トータル・リターン Cコース	983,381円
野村テンプレトン・トータル・リターン Dコース	983,381円
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,262円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,261円
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	983,091円
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898円
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801円
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401円
野村グローバルREITプレミアム（円コース）毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（円コース）年2回決算型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,608円
野村日本高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,415円

野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,415円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,029円
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547円
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547円
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)毎月分配型	966円
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)毎月分配型	177,539円
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	398,357円
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)毎月分配型	123,377円
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	626,503円
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)毎月分配型	23,859円
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	27,600円
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース)毎月分配型	149,947円
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)毎月分配型	48,092円
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)年2回決算型	3,114円
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)年2回決算型	132,547円
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	100,946円
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)年2回決算型	18,851円
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)年2回決算型	373,897円
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)年2回決算型	41,054円
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	14,308円
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース)年2回決算型	63,772円
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)年2回決算型	13,741円
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451円
ノムラ THE USA Aコース	981,258円
ノムラ THE USA Bコース	981,258円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809円
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)年2回決算型	9,809円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049円

野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,805円
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)毎月分配型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)年2回決算型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)年2回決算型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)年2回決算型	9,803円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801円
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801円
グローバル・ストック Aコース	97,953円
グローバル・ストック Bコース	979,528円
グローバル・ストック Cコース	97,953円
グローバル・ストック Dコース	979,528円
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795円
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797円
(年3%目標払出)のむラップ・ファンド(普通型)	98,001円
(年6%目標払出)のむラップ・ファンド(普通型)	98,001円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020円
第1回 野村短期公社債ファンド	3,037,421円
第2回 野村短期公社債ファンド	3,919,169円
第3回 野村短期公社債ファンド	1,371,897円
第4回 野村短期公社債ファンド	1,077,981円
第5回 野村短期公社債ファンド	1,959,729円
第6回 野村短期公社債ファンド	1,077,981円
第7回 野村短期公社債ファンド	204,767円
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261円
第9回 野村短期公社債ファンド	5,094,831円
第10回 野村短期公社債ファンド	391,715円
第11回 野村短期公社債ファンド	1,861,757円

第12回 野村短期公社債ファンド	1,901,723円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	287,434,434円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家転売制限付)	1,413,674,178円
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Hプライス(適格機関投資家専用)	1,977,425,742円
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Iプライス(適格機関投資家専用)	1,997,050,289円
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Kプライス(適格機関投資家専用)	2,468,590,988円
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134円
野村DCテンプレートン・トータル・リターン Aコース	9,818円
野村DCテンプレートン・トータル・リターン Bコース	9,818円
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405円

*は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2021年9月24日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2021年9月24日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
地方債証券	日本円	東京都 公募第702回	100,000,000	100,252,140	
		大阪府 公募第354回	100,000,000	100,098,658	
		熊本県 公募平成23年度第2回	340,000,000	340,327,380	
		広島市 公募平成23年度第2回	200,000,000	200,180,556	
		広島市 公募平成23年度第5回	60,000,000	60,259,848	
		小計	銘柄数:5 組入時価比率:9.1%	800,000,000	801,118,582 15.9%
	合計			801,118,582	
特殊債券	日本円	日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第152回	77,000,000	77,233,870	
		政保 地方公共団体金融機構債券(8年) 第2回	30,000,000	30,042,372	
		首都高速道路 第19回	500,000,000	500,093,100	
		阪神高速道路 第19回	460,000,000	460,062,834	
		福祉医療機構債券 第55回財投機関債	50,000,000	50,002,500	
		成田国際空港 第11回	100,000,000	100,429,320	
		商工債券 利付第802回い号	30,000,000	30,002,439	
		しんきん中金債券 利付第322回	450,000,000	450,018,000	
		しんきん中金債券 利付第328回	100,000,000	100,034,894	
		商工債券 利付(3年)第224回	100,000,000	100,006,588	
		中日本高速道路社債 第42回	50,000,000	50,225,800	

		鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 財投機関債第94回	200,000,000	200,008,000		
	小計	銘柄数：12 組入時価比率：24.3%	2,147,000,000	2,148,159,717	42.5%	
	合計			2,148,159,717		
社債券	日本円	クレディセゾン 第53回社債間限定同順位特約付	600,000,000	600,240,760		
		NTTファイナンス 第1回社債間限定同順位特約付	500,000,000	500,080,504		
		三菱UFJリース 第43回社債間限定同順位特約付	500,000,000	500,059,005		
		中部電力 第522回	300,000,000	300,243,730		
		関西電力 第525回	100,000,000	100,036,856		
		北陸電力 第325回	100,000,000	100,025,545		
		小計	銘柄数：6 組入時価比率：23.8%	2,100,000,000	2,100,686,400	41.6%
		合計			2,100,686,400	
合計				5,049,964,699		

(注1)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

2 ファンドの現況

純資産額計算書

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

2021年10月29日現在

資産総額	249,756,606円
負債総額	28,413円
純資産総額（ - ）	249,728,193円
発行済口数	259,728,896口
1口当たり純資産額（ / ）	0.9615円

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

2021年10月29日現在

資産総額	1,531,154,622円
負債総額	1,517,303円
純資産総額（ - ）	1,529,637,319円
発行済口数	1,387,271,812口

1口当たり純資産額（ / ）	1.1026円
----------------	---------

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

2021年10月29日現在

資産総額	1,435,896,425円
負債総額	167,564円
純資産総額（ - ）	1,435,728,861円
発行済口数	1,650,264,909口
1口当たり純資産額（ / ）	0.8700円

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

2021年10月29日現在

資産総額	488,340,759円
負債総額	478,531円
純資産総額（ - ）	487,862,228円
発行済口数	380,762,594口
1口当たり純資産額（ / ）	1.2813円

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

2021年10月29日現在

資産総額	517,005,754円
負債総額	60,212円
純資産総額（ - ）	516,945,542円
発行済口数	345,218,561口
1口当たり純資産額（ / ）	1.4974円

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

2021年10月29日現在

資産総額	712,401,184円
負債総額	696,704円
純資産総額（ - ）	711,704,480円
発行済口数	346,427,621口
1口当たり純資産額（ / ）	2.0544円

（参考）野村マネー マザーファンド

2021年10月29日現在

資産総額	8,659,764,795円
負債総額	3,205円
純資産総額（ - ）	8,659,761,590円
発行済口数	8,490,059,509口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0200円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

< 更新後 >

(1) 資本金の額

2021年11月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

(2) 会社の機構

(a) 会社の意思決定機構

当社は監査等委員会設置会社であり、会社の機関として株主総会、取締役会のほか代表取締役および監査等委員会を設けております。各機関の権限は以下のとおりです。

株主総会

株主により構成され、取締役・会計監査人の選任・解任、剰余金の配当の承認、定款変更・合併等の重要事項の承認等を行います。

取締役会

取締役により構成され、当社の業務につき意思決定を行います。また代表取締役等を選任し、取締役の職務の執行を監督します。

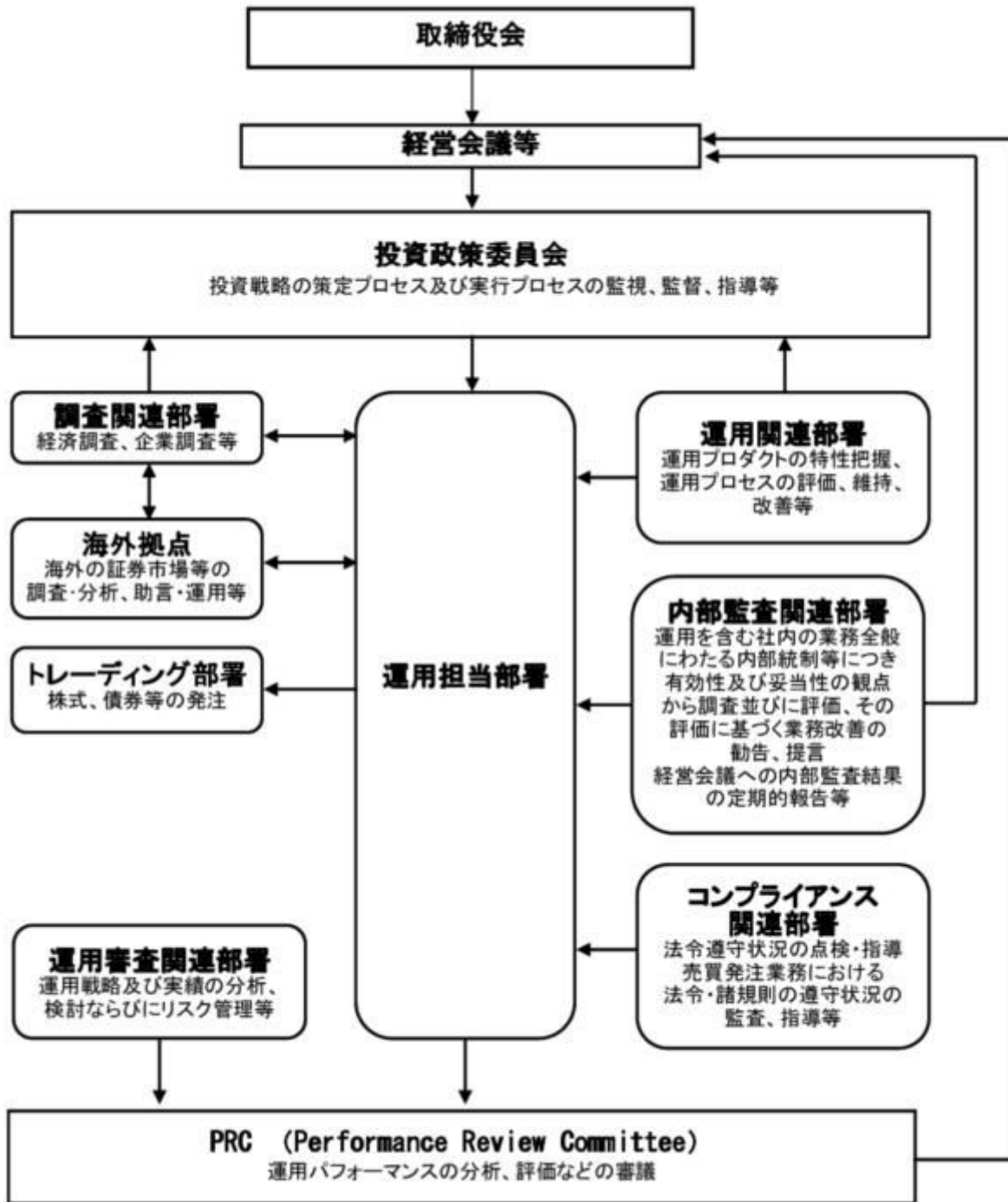
代表取締役・業務執行取締役

代表取締役を含む各業務執行取締役は、当社の業務の執行を行います。代表取締役は当社を代表いたします。また取締役会により委任された一定の事項について、代表取締役を含む業務執行取締役で構成される経営会議が意思決定を行います。なお、当社は執行役員制度を導入しており、経営会議の構成員には執行役員が含まれます。

監査等委員会

監査等委員である取締役3名以上（但し、過半数は社外取締役）で構成され、取締役の職務執行の適法性および妥当性に関する監査を行うとともに、株主総会に提出する会計監査人の選任・解任・不再任に関する議案の内容や監査等委員である取締役以外の取締役の選任・解任・辞任および報酬等についての監査等委員会としての意見を決定します。

(b)投資信託の運用体制



2 事業の内容及び営業の概況

< 更新後 >

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は2021年10月29日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	995	39,430,487
単体型株式投資信託	199	808,755
追加型公社債投資信託	14	6,329,638
単体型公社債投資信託	508	1,590,266
合計	1,716	48,159,145

3 委託会社等の経理状況

< 更新後 >

1. 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。
2. 財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。
3. 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人の監査を受けております。

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (2020年3月31日)		当事業年度 (2021年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(資産の部)					
流動資産					
現金・預金			2,626		4,281
金銭の信託			41,524		35,912
有価証券			24,399		30,400
前払費用			106		167
未収入金			522		632
未収委託者報酬			23,936		24,499
未収運用受託報酬			4,336		4,347
その他			71		268
貸倒引当金			14		14
流動資産計			97,509		100,496
固定資産					
有形固定資産					
建物	2	295		1,935	
器具備品	2	349		731	
無形固定資産					
ソフトウェア		5,893		5,428	
その他		0		0	

投資その他の資産		16,486		16,487
投資有価証券		1,437	1,767	
関係会社株式		10,171	9,942	
従業員長期貸付金		16	-	
長期差入保証金		329	330	
長期前払費用		19	15	
前払年金費用		1,545	1,301	
繰延税金資産		2,738	3,008	
その他		229	122	
貸倒引当金		0	-	
固定資産計		23,026		24,583
資産合計		120,536		125,080

区分	注記 番号	前事業年度	当事業年度
		(2020年3月31日)	(2021年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
(負債の部)			
流動負債			
預り金		157	123
未払金		15,279	16,948
未払収益分配金		0	0
未払償還金		3	8
未払手数料		6,948	7,256
関係会社未払金		7,262	8,671
その他未払金		1,063	1,011
未払費用	1	10,290	9,171
未払法人税等		1,564	2,113
前受収益		26	22
賞与引当金		3,985	3,795
その他		67	-
流動負債計		31,371	32,175
固定負債			
退職給付引当金		3,311	3,299
時効後支払損引当金		572	580
資産除去債務		-	1,371
固定負債計		3,883	5,250
負債合計		35,254	37,425
(純資産の部)			
株主資本			
資本金		17,180	17,180
資本剰余金		13,729	13,729
資本準備金		11,729	11,729
その他資本剰余金		2,000	2,000
利益剰余金		54,360	56,686
利益準備金		685	685
その他利益剰余金		53,675	56,001
別途積立金		24,606	24,606
繰越利益剰余金		29,069	31,395
評価・換算差額等		10	57
その他有価証券評価差額金		10	57

純資産合計		85,281	87,654
負債・純資産合計		120,536	125,080

(2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
営業収益			
委託者報酬		115,736	106,355
運用受託報酬		17,170	16,583
その他営業収益		340	428
営業収益計		133,247	123,367
営業費用			
支払手数料		39,435	34,739
広告宣伝費		1,006	1,005
公告費		-	0
調査費		26,833	24,506
調査費		5,696	5,532
委託調査費		21,136	18,974
委託計算費		1,342	1,358
営業雑経費		5,823	4,149
通信費		75	73
印刷費		958	976
協会費		92	88
諸経費		4,696	3,011
営業費用計		74,440	65,760
一般管理費			
給料		11,418	10,985
役員報酬		109	147
給料・手当		7,173	7,156
賞与		4,134	3,682
交際費		86	35
旅費交通費		391	64
租税公課		1,029	1,121
不動産賃借料		1,227	1,147
退職給付費用		1,486	1,267
固定資産減価償却費		2,348	2,700
諸経費		10,067	10,739
一般管理費計		28,055	28,063
営業利益		30,751	29,542

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
--	--	--

区分	注記 番号	金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	4,936		4,540	
受取利息		0		0	
金銭の信託運用益		-		1,698	
その他		309		447	
営業外収益計			5,246		6,687
営業外費用					
金銭の信託運用損		230		-	
投資事業組合等評価損		146		-	
時効後支払損引当金繰入額		18		13	
為替差損		23		26	
その他		23		32	
営業外費用計			443		72
經常利益			35,555		36,157
特別利益					
投資有価証券等売却益		21		71	
株式報酬受入益		59		48	
移転補償金		-		2,077	
特別利益計			81		2,197
特別損失					
投資有価証券等評価損		119		36	
関係会社株式評価損		1,591		582	
固定資産除却損	2	67		105	
事務所移転費用		-		406	
特別損失計			1,778		1,129
税引前当期純利益			33,858		37,225
法人税、住民税及び事業税			9,896		11,239
法人税等調整額			34		290
当期純利益			23,996		26,276

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主 資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金			
						別 途 積立金	繰 越 利益 剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,723	56,014	86,924
当期変動額									
剰余金の配当							25,650	25,650	25,650
当期純利益							23,996	23,996	23,996

株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	1,653	1,653	1,653
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	29,069	54,360	85,270

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	33	33	86,958
当期変動額			
剰余金の配当			25,650
当期純利益			23,996
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	23	23	23
当期変動額合計	23	23	1,676
当期末残高	10	10	85,281

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	29,069	54,360	85,270
当期変動額									
剰余金の配当							23,950	23,950	23,950
当期純利益							26,276	26,276	26,276
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	2,326	2,326	2,326
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	31,395	56,686	87,596

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	10	10	85,281
当期変動額			
剰余金の配当			23,950
当期純利益			26,276
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	46	46	46
当期変動額合計	46	46	2,372
当期末残高	57	57	87,654

[重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法</p> <p>(2) その他有価証券 時価のあるもの ... 決算期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。) 時価のないもの ... 移動平均法による原価法</p>
2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法
3. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。 建物 6年 附属設備 6～15年 器具備品 4～15年</p> <p>(2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>
4. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。</p>

<p>5 . 消費税等の会計処理方法</p> <p>6 . 連結納税制度の適用</p>	<p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企业年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企业年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企业年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p> <p>消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当期の費用として処理していません。</p> <p>連結納税制度を適用しております。 なお、当社は、「所得税法等の一部を改正する法律」（令和2年法律第8号）において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」（実務対応報告第39号 2020年3月31日）第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日）第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。</p>
---	--

[会計上の見積りに関する注記]

該当事項はありません。

[未適用の会計基準等]

- ・ 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）
- ・ 「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 2020年3月31日）

(1) 概要

収益認識に関する包括的な会計基準であります。収益は、次の5つのステップを適用し認識されません。

ステップ1：顧客との契約を識別する。

ステップ2：契約における履行義務を識別する。

ステップ3：取引価格を算定する。

ステップ4：契約における履行義務に取引価格を配分する。

ステップ5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

(2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

- ・「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日）
- ・「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2019年7月4日）
- ・「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）
- ・「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第19号 2020年3月31日）

(1) 概要

国際的な会計基準の定めとの比較可能性を向上させるため、「時価の算定に関する会計基準」及び「時価の算定に関する会計基準の適用指針（以下「時価算定会計基準等」という。）が開発され、時価の算定方法に関するガイダンス等が定められました。時価算定会計基準等は次の項目の時価に適用されます。

- ・「金融商品に関する会計基準」における金融商品

また「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」が改訂され、金融商品の時価のレベルごとの内訳等の注記事項が定められました。

(2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

[注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (2020年3月31日)	当事業年度末 (2021年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,296百万円	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,256百万円
2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 761百万円 器具備品 2,347 合計 3,109	2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 346百万円 器具備品 643 合計 990

損益計算書関係

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

<p>1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 4,931百万円</p> <p>2. 固定資産除却損 器具備品 7百万円 ソフトウェア 59 ア 合計 67</p>	<p>1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 4,334百万円</p> <p>2. 固定資産除却損 器具備品 2百万円 ソフトウェア 102 ア 合計 105</p>
--	--

株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2019年5月15日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	25,650百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,980円
基準日	2019年3月31日
効力発生日	2019年6月28日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2020年5月19日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	23,950百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,650円
基準日	2020年3月31日
効力発生日	2020年6月30日

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2020年5月19日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	23,950百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,650円
基準日	2020年3月31日
効力発生日	2020年6月30日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2021年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	26,268百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	5,100円
基準日	2021年3月31日
効力発生日	2021年6月30日

金融商品関係

前事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リ

スクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	2,626	2,626	-
(2)金銭の信託	41,524	41,524	-
(3)未収委託者報酬	23,936	23,936	-
(4)未収運用受託報酬	4,336	4,336	-
(5)有価証券及び投資有価証券	24,399	24,399	-
その他有価証券	24,399	24,399	-
資産計	96,823	96,823	-
(6)未払金	15,279	15,279	-
未払収益分配金	0	0	-
未払償還金	3	3	-
未払手数料	6,948	6,948	-
関係会社未払金	7,262	7,262	-
その他未払金	1,063	1,063	-
(7)未払費用	10,290	10,290	-
(8)未払法人税等	1,564	1,564	-
負債計	27,134	27,134	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

その他有価証券

譲渡性預金及びコマーシャル・ペーパーは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,437百万円、関係会社株式10,171百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。当事業年度において、非上場株式について2,416百万円（投資有価証券117百万円、関係会社株式2,298百万円）減損処理を行っております。なお、関係会社株式に係る評価損は、過年度に計上してありました関係会社株式に対する投資損失引当金の戻入益707百万円と相殺し、関係会社株式評価損1,591百万円を特別損失に計上しております。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	2,626	-	-	-
金銭の信託	41,524	-	-	-
未収委託者報酬	23,936	-	-	-
未収運用受託報酬	4,336	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	24,399	-	-	-
合計	96,823	-	-	-

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を

目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

（２）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2021年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	4,281	4,281	-
(2)金銭の信託	35,912	35,912	-
(3)未収委託者報酬	24,499	24,499	-
(4)未収運用受託報酬	4,347	4,347	-
(5)有価証券及び投資有価証券	30,400	30,400	-
その他有価証券	30,400	30,400	-
資産計	99,441	99,441	-
(6)未払金	16,948	16,948	-
未払収益分配金	0	0	-

未払償還金	8	8	-
未払手数料	7,256	7,256	-
関係会社未払金	8,671	8,671	-
その他未払金	1,011	1,011	-
(7)未払費用	9,171	9,171	-
(8)未払法人税等	2,113	2,113	-
負債計	28,233	28,233	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

その他有価証券

譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,767百万円、関係会社株式9,942百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。なお、当事業年度において、非上場株式について618百万円（投資有価証券35百万円、関係会社株式582百万円）減損処理を行っております。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	4,281	-	-	-
金銭の信託	35,912	-	-	-
未収委託者報酬	24,499	-	-	-
未収運用受託報酬	4,347	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
其他有価証券	30,400	-	-	-
合計	99,441	-	-	-

有価証券関係

前事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1．売買目的有価証券(2020年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2020年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2020年3月31日)

該当事項はありません。

4．其他有価証券(2020年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	4,400	4,400	-
コマーシャル・ペーパー	19,999	19,999	-
小計	24,399	24,399	-
合計	24,399	24,399	-

5．事業年度中に売却した其他有価証券（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1．売買目的有価証券(2021年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2021年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2021年3月31日)

該当事項はありません。

4．その他有価証券(2021年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	30,400	30,400	-
小計	30,400	30,400	-
合計	30,400	30,400	-

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

退職給付関係

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<p>1．採用している退職給付制度の概要 当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。</p>
<p>2．確定給付制度</p>

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表	
退職給付債務の期首残高	23,551 百万円
勤務費用	1,034
利息費用	154
数理計算上の差異の発生額	138
退職給付の支払額	858
その他	17
退職給付債務の期末残高	23,761
(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表	
年金資産の期首残高	17,469 百万円
期待運用収益	436
数理計算上の差異の発生額	393
事業主からの拠出額	566
退職給付の支払額	666
年金資産の期末残高	17,413
(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表	
積立型制度の退職給付債務	20,462 百万円
年金資産	17,413
	3,048
非積立型制度の退職給付債務	3,299
未積立退職給付債務	6,347
未認識数理計算上の差異	4,764
未認識過去勤務費用	185
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,766
退職給付引当金	3,311
前払年金費用	1,545
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,766
(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額	
勤務費用	1,034 百万円
利息費用	154
期待運用収益	436
数理計算上の差異の費用処理額	572
過去勤務費用の費用処理額	35
確定給付制度に係る退職給付費用	1,289
(5) 年金資産に関する事項	
年金資産の主な内容	
年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。	
債券	57%
株式	24%
生保一般勘定	12%
生保特別勘定	7%
その他	0%
合計	100%
長期期待運用収益率の設定方法	
年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。	
(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項	
当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎	
確定給付型企業年金制度の割引率	0.6%
退職一時金制度の割引率	0.5%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、202百万円でした。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	23,761 百万円
勤務費用	1,016
利息費用	139
数理計算上の差異の発生額	893
退職給付の支払額	781
その他	28
退職給付債務の期末残高	23,270

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	17,413 百万円
期待運用収益	409
数理計算上の差異の発生額	1,328
事業主からの拠出額	824
退職給付の支払額	626
年金資産の期末残高	19,349

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	19,959 百万円
年金資産	19,349
	610
非積立型制度の退職給付債務	3,311
未積立退職給付債務	3,921
未認識数理計算上の差異	2,074
未認識過去勤務費用	151
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,998
退職給付引当金	3,299
前払年金費用	1,301
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,998

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	1,016 百万円
利息費用	139
期待運用収益	409
数理計算上の差異の費用処理額	469
過去勤務費用の費用処理額	34
確定給付制度に係る退職給付費用	1,182

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	52%
株式	30%
生保一般勘定	11%
生保特別勘定	7%
その他	0%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	0.8%
退職一時金制度の割引率	0.5%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、206百万円でした。

税効果会計関係

前事業年度末 (2020年3月31日)	当事業年度末 (2021年3月31日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
繰延税金資産 百万円	繰延税金資産 百万円
賞与引当金 1,235	賞与引当金 1,176
退職給付引当金 1,026	退職給付引当金 1,022
関係会社株式評価減 762	関係会社株式評価減 784
未払事業税 285	未払事業税 430
投資有価証券評価減 462	投資有価証券評価減 428
減価償却超過額 171	減価償却超過額 223
時効後支払損引当金 177	時効後支払損引当金 179
関係会社株式売却損 148	関係会社株式売却損 148
ゴルフ会員権評価減 167	ゴルフ会員権評価減 135
未払社会保険料 97	未払社会保険料 95
その他 219	その他 341
繰延税金資産小計 4,754	繰延税金資産小計 4,968
評価性引当額 1,532	評価性引当額 1,530
繰延税金資産合計 3,222	繰延税金資産合計 3,437
繰延税金負債	繰延税金負債
その他有価証券評価差額金 4	その他有価証券評価差額金 25
前払年金費用 478	前払年金費用 403
繰延税金負債合計 483	繰延税金負債合計 429
繰延税金資産の純額 2,738	繰延税金資産の純額 3,008
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳
法定実効税率 31.0%	法定実効税率 31.0%
(調整)	(調整)
交際費等永久に損金に算入されない項目 0.0%	交際費等永久に損金に算入されない項目 0.0%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目 4.4%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目 3.5%
タックスヘイブン税制 2.6%	タックスヘイブン税制 1.9%
外国税額控除 0.7%	外国税額控除 0.5%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税 0.2%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税 0.2%
その他 0.4%	その他 0.3%
税効果会計適用後の法人税等の負担率 29.1%	税効果会計適用後の法人税等の負担率 29.4%

資産除去債務関係

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

1．当該資産除去債務の概要

本社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務等であります。

2．当該資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を当該不動産賃貸借契約期間とし、割引率は0.0%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

3．当該資産除去債務の総額の増減

（単位：百万円）				
	前事業年度		当事業年度	
	自	2019年4月 1日	自	2020年4月 1日
	至	2020年3月31日	至	2021年3月31日
期首残高		-		-
有形固定資産の取得に伴う増加		-		1,371
時の経過による調整額		-		-
期末残高		-		1,371

セグメント情報等

前事業年度(自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)

1．セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2．関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

関連当事者情報

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

(イ) 子会社等
該当はありません。

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の子会社	野村證券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売上の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*1)	31,378	未払手数料	5,536
							コマーシャル・ペーパーの購入(*2)	20,000	有価証券	19,999
							有価証券受取利息	0	その他営業外収益	0

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

- (注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
(*1) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。
(*2) コマーシャル・ペーパーの購入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

該当はありません。

(イ) 子会社等

該当はありません。

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社の子会社	野村證券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*1)	26,722	未払手数料	5,690
							コマーシャル・ペーパーの償還(*2)	20,000	有価証券	-
							有価証券受取利息	0	その他営業外収益	0

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

- (注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
(*1) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

(*2) コマーシャル・ペーパーについては、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱(東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

1株当たり情報

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
1株当たり純資産額	16,557円31銭	1株当たり純資産額	17,018円01銭
1株当たり当期純利益	4,658円88銭	1株当たり当期純利益	5,101円61銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	23,996百万円	損益計算書上の当期純利益	26,276百万円
普通株式に係る当期純利益	23,996百万円	普通株式に係る当期純利益	26,276百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

<更新後>

(1) 受託者

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
野村信託銀行株式会社	35,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律(兼営法)に基づき信託業務を営んでいます。

* 2021年10月末現在

(2) 販売会社

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
野村證券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

* 2021年10月末現在

独立監査人の監査報告書

2021年11月26日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型の2021年3月24日から2021年9月24日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型の2021年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2021年11月26日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型の2021年3月24日から2021年9月24日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型の2021年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2021年11月26日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型の2021年3月24日から2021年9月24日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型の2021年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2021年11月26日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型の2021年3月24日から2021年9月24日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型の2021年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2021年11月26日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型の2021年3月24日から2021年9月24日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型の2021年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2021年11月26日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型の2021年3月24日から2021年9月24日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型の2021年9月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2021年6月7日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 亀井 純子指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 津村 健二郎指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 水 永 真太郎

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2020年4月1日から2021年3月31日までの第62期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2021年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成すること

が適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。